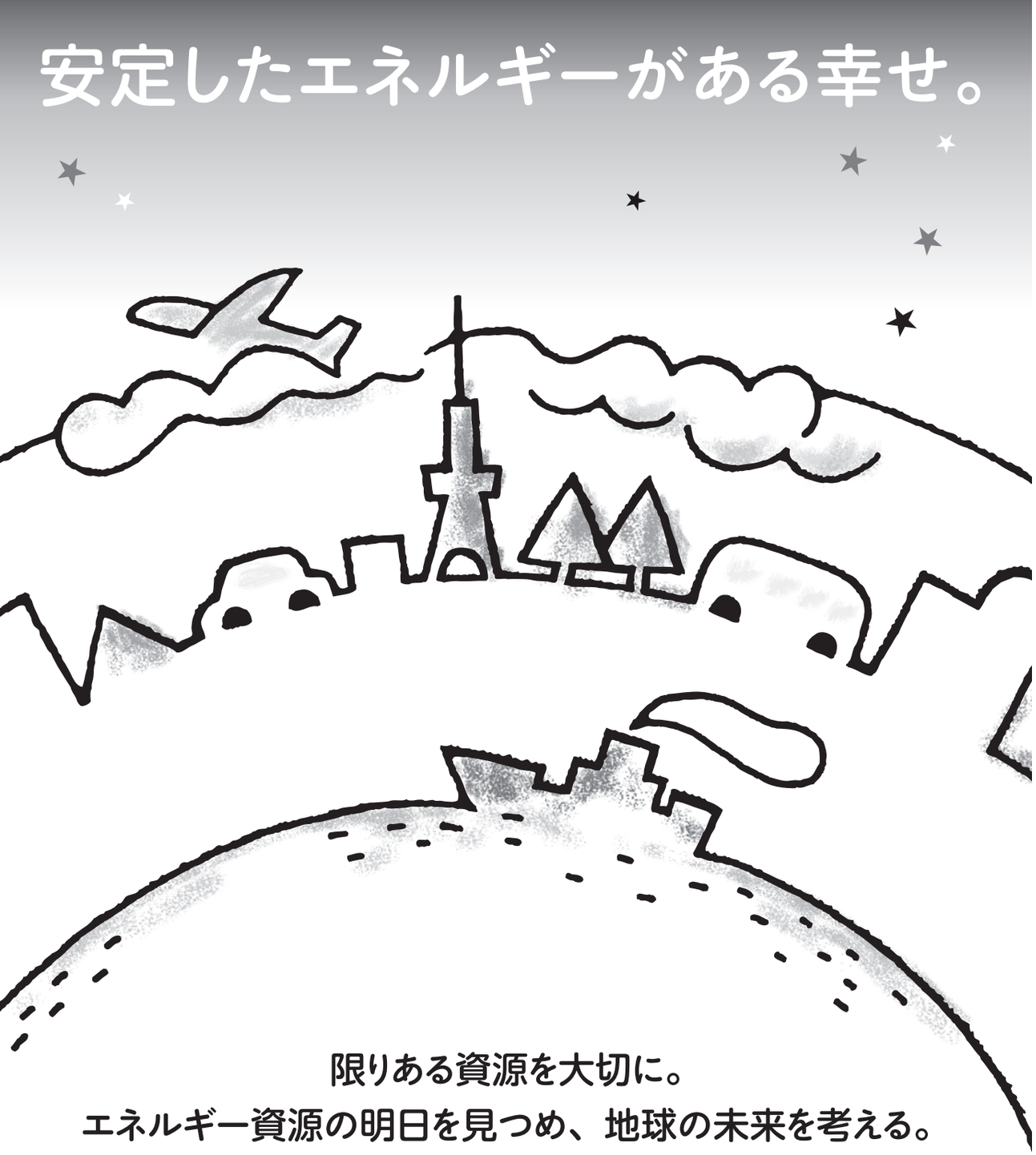
第32回
東京玉翠会

2014年(平成26年)7月5日[土] 16:30～18:30

グランドプリンス新高輪〈飛天の間〉

高高から、つながる・ひろがる



JAPEX
石油資源開発株式会社
www.japex.co.jp

東京玉翠会 第32回総会プログラム

C O N T E N T S

2 ごあいさつ
渡辺修（東京玉翠会会長） 槙田實（玉翠会会長） 市原伸作（高松高等学校校長）

5 第32回総会次第

6 東京玉翠会の軌跡・歴史

8 総会テーマ「高高から、つながる・ひろがる」

10 《使い方ガイド》プログラムを読んで、総会企画をさらに楽しんじゃおう！！

11 【第1特集】写真であじわう 高高いまむかし
四つの校舎をめぐる物語

21 【第2特集】高松から東京へ⇆東京から高松へ
つながる・ひろがるInterview
千切谷耕一郎さん（株式会社ラ・ファミーユ代表取締役社長・平成2年卒）
國末貞仁さん（サクソフォン奏者・平成9年卒）

32 【第3広告特集】さぬき人がオススメする
《東京》さぬきうどんMAP

38 ［特別寄稿］「朝日輝く（校友会の歌）」の作曲者は
「椰子の実」を作曲した大中寅二氏 土居範行（昭和47年卒）

40 ［連載寄稿］シンガポール便り2014 三木重昌（昭和60年卒）

42 東京玉翠会 同好会通信

59 各地の玉翠会だより
関西玉翠会 東海玉翠会 岡山玉翠会 徳島玉翠会

63 議案書・平成25年度収支計算書（案）

64 東京玉翠会会則

66 東京玉翠会 事務局体制

67 東京玉翠会総会チーム 平成2年卒（卒業25年目学年幹事）体制

68 役員名簿・幹事名簿

72 玉翠会からの図書館への寄付金について

73 校歌・校友会の歌・応援歌

78 第32回総会平成2年卒幹事団紹介

96 編集後記

表紙写真撮影：平成２年卒伊藤裕（当写真の無断使用・転載を禁じます）

東京玉翠会ホームページ http://www.gyokusui.com/

ごあいさつ

東京玉翠会会長
渡辺 修

夏の訪れとともに、「東京玉翠会総会」の季節となりました。年に１度、故郷を遠く離れた東京で再会し、旧交を深める素晴らしい会を今年も開催することができました。ご尽力頂きました皆様に心より御礼を申し上げます。また、ここ数年旧友との再会を楽しみに、この総会に高松をはじめ地方から参加する人達が増えてきていると伺いました。誠に嬉しい限りで大歓迎したいと思います。

さて、今年の総会は平成世代の２番バッターとして平成２年卒の幹事団が同窓会の原点を求めてユニークな企画を進めて呉れました。

“高高という共通の原点から広がる世代を超えたつながりは人生の宝である。”

“その母体となる会の末永い発展のため、次代を見据えた取り組みも意識していきたい。”

そのような思いをこめて世代の共通の原点となる「我が母校とふるさと高松」の120年間の変遷を200枚を超える写真に託して展示しました。これらの写真は趣旨に賛同して母校や各方面からご提供頂いた3000枚を超える写真から厳選したものです。大正・昭和から平成に至る様々な世代の皆様が母校とふるさとの地への思いを改めて共有して頂きたいと思います。

これに加えて、今年もプログラムの広告をはじめとして、香川県ゆかりの企業の方々に各種ご協力を賜りましたが、それへの御礼の意味を込めてご支援を頂いた企業の方々のＰＲコーナーを会場に設置し、ご来場の皆様に楽しんで頂くという試みも行いました。

参加者各位におかれましては、今年もこの総会を心ゆくまで楽しんで頂き、沢山の元気を貰って、次なる一年の活動源としていただきたいと思います。本日ご出席の皆様のご健勝と本会の益々の発展を祈念して、私の御挨拶とさせて頂きます。

東京玉翠会総会に寄せて

玉翠会会長
槙田 實

東京玉翠会第32回総会開催おめでとうございます。

総会運営に当り、渡辺会長を始め、会員の方々のご努力に敬意を表します。

私は、本年６月の本部総会で、会長に就任いたしました槙田實でございます。大西前会長より卒業生５万人を超える伝統有る玉翠会の会長を引き継ぎ、身の引き締まる思いで一杯ですが、ご指導の程、宜しくお願い致します。

さて、昨年は母校創立120周年記念行事も佐藤さんを始め若い会員皆さんのご協力のお蔭で無事終了することが出来ました。同窓会離れの若い世代の協力、又、次世代へのバトンタッチの組織づくり等、新しい若い玉翠会のスタートが出来たものと自負しております。又、東京玉翠会並びに他支部の皆様にもご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

最近の明るいニュースでは、2020年開催されますオリンピック、パラリンピックの東京決定は、都民だけではなく日本全体に大きなインパクトを与えました。その経済効果は多大なものがあり、東京が世界で一番の都市となるべく、これから、大きな改革に寄与するものと思われます。

郷土香川県も「うどんだけではない香川県」として、昨年開催されました「瀬戸内国際芸術祭」、今年３月に開催されました「高松国際ピアノコンクール」等、世界に発信するイベントも育ち始め、国際都市を目指すべく、ゆっくりではありますが前進しております。

プロスポーツも充実しています。野球、バスケットボール、アイスホッケーとありますが、中でも、念願のJ2昇格を果たした「カマタマーレ讃岐」には、さらなる上位J1を目指して頑張ってほしい。

是非、皆様の郷土である香川高松をお忘れなく、更なる応援をお願い致します。

地方の時代は未だ遠い未来の話ですが、首都東京における「東京玉翠会」の益々ご隆盛と会員皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

ごあいさつ

香川県立高松高等学校校長
市原伸作

東京玉翠会総会が、本年も盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。また、会員の皆様には、日頃から母校の教育活動に格別のご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。特に、昨年9月の母校の創立120周年記念祝賀会の開催にあたりましては、渡辺会長様をはじめ役員の方々のご臨席を賜り、厚く感謝申し上げます。おかげをもちまして、祝賀会並びに記念文化祭も盛会で、多くの方々に高高創立120周年を祝っていただきました。生徒たちも、本校の歴史と伝統の重みを実感するとともに、先輩方の高高に寄せる熱い思いに触れる機会をいただき、決意も新たに学校生活に取り組んでいます。

さて、今春、本校から、東京近郊の大学に90名ほどの卒業生が進学し、東京玉翠会のお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度、高松高校には、全日制課程920名、定時制課程30名、通信制課程285名の生徒が在籍し、勉学や部活動等に励んでおります。今年の全日制課程の入学定員は、昨年に続いて8クラス320名となっています。最近の生徒の活躍を取り上げますと、陸上競技部とフェンシング部の全国大会出場をはじめ、英語弁論大会での優勝や科学の甲子園への2年連続の出場など、高高の伝統である「独立自主の精神」や「文武両道」を大切にする校風は今も脈々と受け継がれております。

また、本年度は、高松高校が外務省の主催する北米地域との青少年交流事業（かけはしプロジェクト）の実施校に選ばれました。7月には23名の米国からの高校生を高高に迎え、交流を深めるとともに、来年3月には本校生徒23名を米国に派遣し、日本や郷土香川の魅力を発信し、異文化交流等を行うこととなっております。将来のリーダーとなることが期待される高高生にとって貴重な体験となることを期待しています。

我が国初の国立公園として、備讃瀬戸を中心とした瀬戸内海国立公園が指定されて以来、今年で80周年になるそうです。宇高連絡船から眺めた瀬戸内海の景色の素晴らしさは、今でも忘れることができません。本年度、秋に遠足を設けて、生徒たちに香川県の自然と歴史の素晴らしさに触れさせ、郷土香川への愛着をはぐくむ機会としたいと考えています。こうした行事を通じて、高校卒業後、玉翠会で仲間と共に高校時代を語るときの思い出の一つとして、生徒たちの心に何かが残れば幸いです。

結びに、皆様方のご健勝と東京玉翠会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

第32回総会次第

一、開会の辞

一、会長挨拶 ―― 東京玉翠会 渡辺　修 会長（昭和34年卒）

一、議事（63ページの議案書をご参照ください）
　第1号議案：役員選出
　第2号議案：会則改定報告
　第3号議案：会計報告
　第4号議案：監査報告

一、来賓紹介

一、来賓挨拶 ―― 高松高等学校長 市原　伸作 先生

一、図書購入資金進呈

一、乾杯 ―――― 玉翠会会長 槙田　實 様（昭和42年卒）

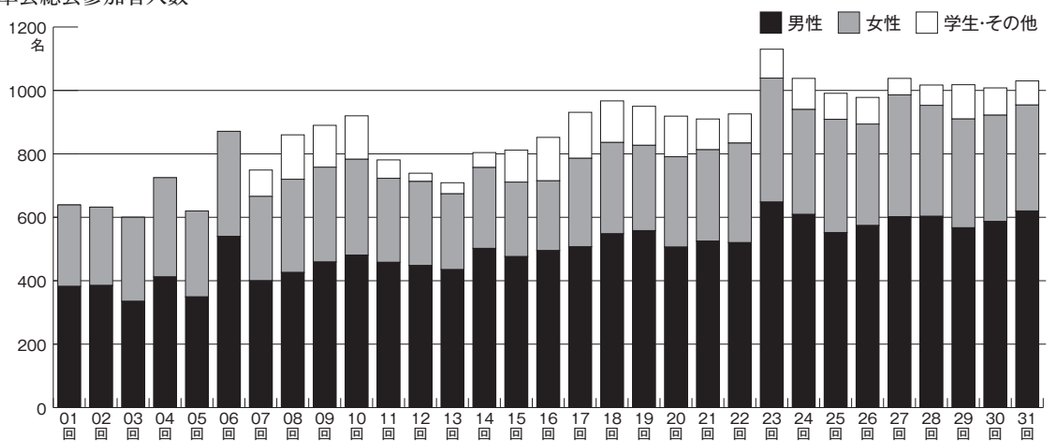
一、懇親会次第
　1．祝電披露
　2．特別企画「ミニコンサート」國末　貞仁（平成9年卒）サクソフォーン
　　大堀　理沙（平成17年卒）ピアノ
　　《光の記憶》　舞子（平成14年卒）作曲／髙橋　宏樹 編曲
　　《The Last Country》　髙橋　宏樹 作曲
　3．第32回総会幹事挨拶
　4．次回総会担当幹事挨拶（平成3年卒）
　5．新入会員紹介
　6．校歌・応援歌斉唱・応援団エール（応援団・ブラスバンド・TMC）

一、閉会の辞

東京玉翠会の軌跡

年 月 日		で き ご と	
1891年（M24）	10月	讃岐婦人進徳会により、**進徳女学校設立** （M35年に県立に移管、**香川県立高松高等女学校（高女）と改称**）	
1893年（M26）	5月	**香川県尋常中学校**設立（M32年に**香川県立高松中学校（高中）**と改称）	
1948年（S23）	4月	新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、 旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称	
1949年（S24）	4月	旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、 **香川県立高松高等学校を設置**	
1950年（S25）	1月	高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晩翠会」合同し、**「玉翠会」として発足**	
	3月	高松高等学校第１期生卒業	
1959年（S34）		この頃、晩翠会東京支部総会始まる	東京 高中会 晩翠会
1968年（S43）		この頃、東京高中会始まる	
1974年（S49）		（S25-27卒合同同窓会（於：讃岐茶屋、参加者：100名程度）） （東京高高会開催の気運高まる）	
	12月14日	第１回「東京高高会準備会」打合せ（於：百十四銀行東京支店）	
1975年（S50）	5月17日	**第１回東京高高会開催**［幹事年：S25、26卒中心］ （於：東京プリンスホテル・サンフラワーホール）（初代会長：多田野久氏、参加者：262名）	東京 高中会 晩翠会 高高会 並存
1976年（S51）	6月19日	第２回東京高高会［幹事年：S27卒］（於：マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立）	
1981年（S56）		この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める	
1982年（S57）	5月15日	東京玉翠会発足三会合同準備委員会	
	6月26日	第８回東京高高会［幹事年：S28、S33卒］（於：ホテルオークラ東京・曙の間）	
	10月18日	第15回東京高中会（於：霞ヶ関ビル35階）	
		第24回晩翠会東京支部総会（於：東條会館）	
1983年（S58）	3月4日	第１回東京玉翠会準備三会合同委員会（於：タダノ東京支社） （3月19日 第２回準備会、4月23日 第３回準備会）	
	6月25日	**東京玉翠会設立、第１回東京玉翠会総会開催**［幹事年：S29、S34卒］	東京 玉翠会
	11月5日	高松高校創立90周年祝賀会（於：高松）	
1993年（H5）	11月27	高松高校創立100周年記念式典・祝賀会（於：高松）	
2013年（H25）	9月7日	高松高校創立120周年記念式典（於：高松）	

東京玉翠会総会参加者人数



東京玉翠会の歴史

回	年	日付	幹事	会 場	会 長	テーマ
第1回	1983	6.25（土）	S34卒	如水会館	平井 健吉［T7卒］	――
第2回	1984	6.23（土）	S35卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	――
第3回	1985	6.15（土）	S36卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	――
第4回	1986	7.5（土）	S37卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	――
第5回	1987	6.20（土）	S38卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	――
第6回	1988	6.25（土）	S39卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	わたっていい友!
第7回	1989	6.17（土）	S40卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉［T7卒］	母校の昭和史
第8回	1990	6.30（土）	S41卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功［S5卒］	文化祭の青春
第9回	1991	7.13（土）	S42卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功［S5卒］	グッバイ! 旧校舎 ハロー! 新校舎
第10回	1992	7.4（土）	S43卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	大島 功［S5卒］	2001年のTAKAMATSU 東京の中の讃岐
第11回	1993	7.10（土）	S44卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	大島 功［S5卒］	高松高等学校百年の歩み 随筆:母校の思い出など
第12回	1994	7.9（土）	S45卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助［S14卒］	101年 いま新たな出会い
第13回	1995	7.1（土）	S46卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助［S14卒］	リ･ユニオン 新たな結び合い
第14回	1996	7.13（土）	S47卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助［S14卒］	集えば青春… ふとく あつく ながく
第15回	1997	7.12（土）	S48卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助［S14卒］	どなんしょんな? たまには来まい -The King's Sanukibenとの出会い-
第16回	1998	7.11（土）	S49卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文［S20卒］	いま"シンプル"に SHALL WE 高松?
第17回	1999	7.10（土）	S50卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文［S20卒］	平成いい（11）年の7の月、集えば元気が湧いてくる!
第18回	2000	7.11（土）	S51卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文［S20卒］	20世紀のフィナーレ そして21世紀へ～ 歴史と未来を語り合う夕べ
第19回	2001	7.14（土）	S52卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文［S20卒］	温故知新～世紀新たな陽に映えて
第20回	2002	7.13（土）	S53卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文［S20卒］	来まい、食べまい、話しまい。 20年目の玉翠祭
第21回	2003	7.12（土）	S54卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	辻 義文［S20卒］	さぬき～マイブーム ～自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか～
第22回	2004	7.10（土）	S55卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	辻 義文［S20卒］	東京玉翠会再発見 ～新たな四半世紀に向けて～
第23回	2005	7.9（土）	S56卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	辻 義文［S20卒］	おいでまぁせ 夏だ! 祭りだ! 全員集合!
第24回	2006	7.8（土）	S57卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修［S34卒］	つながり 最近、なんしょんな?
第25回	2007	7.14（土）	S58卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修［S34卒］	25年目の文化祭
第26回	2008	7.12（土）	S59卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修［S34卒］	なんがでっきょんな? ~What are you makin' ?~
第27回	2009	7.11（土）	S60卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修［S34卒］	原点 ～あの日･あの時･あの場所で～
第28回	2010	7.10（土）	S61卒	ホテルパシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修［S34卒］	東京 ～あなたにとっての東京とは～
第29回	2011	7.9（土）	S62卒	グランドプリンスホテル新高輪 飛天の間	渡辺 修［S34卒］	おひさしぶり! はじめまして!
第30回	2012	7.7（土）	S63卒	グランドプリンスホテル新高輪 飛天の間	渡辺 修［S34卒］	玉翠 三十にしてたつ~新たな時代へ 七夕の集い~
第31回	2013	7.6（土）	H01卒	グランドプリンスホテル新高輪 飛天の間	渡辺 修［S34卒］	平成元気120% ～祝創立120周年～ ー高高いいね!ー
第32回	2014	7.5（土）	H02卒	グランドプリンスホテル新高輪 飛天の間	渡辺 修［S34卒］	高高から、つながる･ひろがる

巻頭言

2014年7月5日（土）、この日を迎えるにあたり、皆で一丸となり準備に取り組んできたこれまでの日々のことを思うと、本当に貴重な機会を頂けたことに感謝の気持ちでいっぱいだ。

思えば、昨年の幹事引継ぎ式で久しぶりに同期が集ったあの日から、皆で一つの目標の実現に向け、一生懸命にそれぞれの役割に取り組んできた。その過程で、同窓との懐かしい再会の喜びと、世代を超えた同窓や恩師とのつながり、そしてその全てに大切な絆と感謝の広がりがあった。それら全てが、改めて高高という歴史と伝統の凄さを感じられた貴重で素晴らしい機会となった。

僕達には、久しぶりに集った日からずっと大切にしてきた想いがある。

それは、僕達にとって共通の原点である高高、そこから育まれた仲間との絆、そのつながりとひろがりが、それぞれの人生にとって大切な宝となっている、という想いだ。だからこそ、僕達は、総会幹事として、そのご恩をお返ししたいという想いをずっと大切にしてきた。

その想いに基づき、ご来場下さるお一人お一人の原点への想いを大切に、その絆のつながりと笑顔の広がりの場を実現しようとチャレンジの意思を固めた。そして、現世代のみならず、次代に向けた総会の素晴らしい発展に貢献していこうと指針を定めた。

こうして皆で一つのビジョンとコンセプトを掲げた。それが総会ビジョン「世代から次代へとつながる広がりの場の実現」であり、その土台となる「**高高から、つながる・ひろがる**」というコンセプトだ。そこから生まれる僕達の情熱が、

- **再会を楽しみ、喜び合い、共にその素晴らしさを共有し合える場の実現**
- **同窓とのつながりを縦横に育み、維持・発展し合える場の実現**
- **高高卒業生としての誇りと伝統を継承し合える場の実現**

という、僕達が感じてきた総会の三つの価値と想いを形にしていく原動力となっている。

今では日本を代表する規模へ発展したこの総会も、最初は同窓との絆を起点に、再会の楽しさや喜びの場とつながりを大切に育み、広げていこう、という小さな想いの種から発展してきたのだと思う。きっと僕達の想いも、本日ご来場下さったお一人お一人の笑顔と幸せを介して、世代から次代へ、5年、10年、50年後の喜びや感動へと広がっていくのだと思う。

僕達も、この素晴らしい歴史と伝統に感謝と誇りをもって、しっかりと次代につないでいく。そして、皆で母校と同窓の笑顔に貢献しようと頑張った日々を宝に、これからも掛け替えのない仲間として絆を深めていこう。

第32回となる総会の成功に向け、これまでご協力頂きました全ての皆様に、平成2年卒の全幹事メンバーを代表致しまして、心からの感謝の気持ちをお伝えさせて頂きます。本当にありがとうございました。皆様との絆とご協力に、心より感謝申し上げます。

平成2年卒幹事団代表 佐々木聡

第32回テーマ

高高から、つながる・ひろがる

プログラムを読んで、総会企画をさらに楽しんじゃおう!!

使い方ガイド

本プログラムに掲載している三つの特集記事は、いずれも総会当日に催される各種企画と連動しています。是非ご活用いただき、総会企画を存分にお楽しみください。

【企画】パネル展 ⇆ [プログラム]第1特集

総会当日は、会場前ロビー周辺において、高高120年の歴史を写真で紹介するパネル展を開催します。高松中学校、高松高等女学校時代の貴重な写真から、現在の高高校舎まで、年代ごとにまとめたパネルは合計200点以上！。その中から、厳選した約50枚の写真を、プログラム内第１特集「写真であじわう高高いまむかし」でもご紹介しています。パネル展を楽しんだあとは、会場内で特集ページを開いて、思い出話に花を咲かせていただければと思います。

【企画】ミニコンサート ⇆ [プログラム]第2特集

総会懇親会では、特別企画として、平成９年卒・**國末貞仁**さん（サクソフォン）、平成17年卒・**大堀理沙**さん（ピアノ）によるミニコンサートを開催します。プログラムでは、國末さんがサックスを始めたいきさつから現在の活動に至るまでのお話を、第２特集「高松から東京へ東京から高松へ」内で紹介しています。事前に目を通していただければ、國末さんが身近に感じられ、コンサートもよりお楽しみいただけるはずです。

《光の記憶》について ――→ 舞子（シンガー･ソングライター／平成14年卒）

今回國末さんと大堀さんに演奏して頂く《光の記憶》は、私が高松市からの委嘱により〈2012年度高松祭り花火大会「音楽と光のファンタジー」〉のために書き下ろした曲を、サクソフォンとピアノのためにアレンジして頂いてお届けするものです。（以下、四国新聞掲載記事より）この曲では、思い出を振り返りながら見上げる花火に未来を誓い合う二人を描きました。同じように、この花火を見上げる人々の中にも、新たに家庭を築き、未来を描いていこうとしている二人がいることでしょう。それが香川であっても、別の地であっても、それぞれの地で、それぞれの「光の記憶」を繋いでいってほしい。今、心からこう願っています。

【企画】物販コーナー、讃岐うどんコーナー ⇆ [プログラム]第2&第3特集

今年の総会では物販コーナーを拡大。プログラムの特集内容に関連した商品を中心に販売します。プログラムで気になる商品をチェックして、お目当てのコーナーへ！。

その１：第２特集「高松から東京へ東京から高松へ」に登場する、平成２年卒のイケメン社長・千切谷耕一郎君が、自社「**ラ・ファミーユ**」の人気スイーツを詰め合わせた「東京玉翠会スペシャル限定パック」を販売してくれます。

その２：ミニコンサート出演の國末さん、楽曲提供の舞子さんの**CD**を販売します。

その３：第３特集「東京さぬきうどんMAP」でご紹介したうどん屋さんの商品を販売します。なお、総会恒例・讃岐うどんコーナーでお召し上がりいただけるうどんも、同特集掲載の「**めりけんや**」様から無償提供いただいております。ありがとうございました。

※その他、おなじみ「**香川・愛媛 せとうち旬彩館**」は、今話題の希少糖をベースにしたレアシュガーなど讃岐の特産品を販売。高松に本社があり、東京でも多店舗展開中の「**ジュノエスクベーグル**」のベーグル販売も行います。

Tokyo Sanuki Udon Map

現在の高松高校１階に展示されている校舎の模型。
上から高松中學校、高松高等女學校、高松高等学校昭和校舎、同平成校舎。

高松中學校

1893~1949

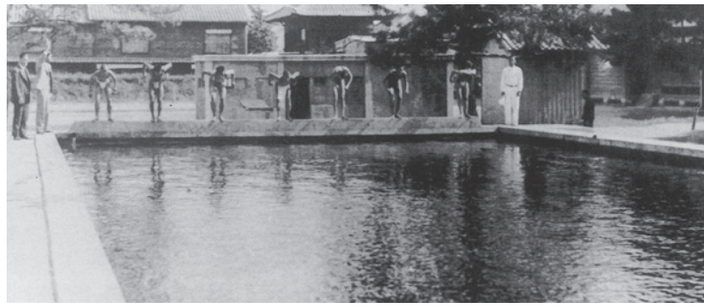
すべてはここから
「至誠一貫」の精神を育んだ
高高の原点

昭和18年頃、高松中学校本館（竣工は大正15年）

1893年（明治26年）、香川県尋常中学校高松本校が、現在の高松工芸高等学校の敷地に開校。1899年（明治32年）に香川県立高松中学校と改称し、以降、図書館、講堂、プールなど、次第に設備を充実させていきます。

しかし、1945年（昭和20年）7月4日未明の高松空襲により全焼。5か所の分教場へ先生方を派遣して授業を行いつつ、校舎の建て直しを図る中、1948年（昭和23年）の学制改革により、香川県立高松中学校は香川県立高松高等学校（男子校）へと移行。高高始まりのときを迎えます。

上：香川県尋常中学校として創立された頃の面影を残す正門と本館（大正末期）　左：大正4年頃、図書館　11ページ左中：明治40年頃、生徒集合写真　11ページ左下：昭和21年、香西分教場にて



大正13年、プール（生徒が体育の時間に土掘りした）

昭和10年頃、運動会

昭和20年7月4日、高松中学校舎は灰燼に帰した

戦後建て直された高松中学校舎。昭和23年に学制改革により香川県立高松高等学校に移行。翌年、香川県立高松女子高等学校と統合し、高女の校舎を使用することになる

高松高等女學校 1891~1949

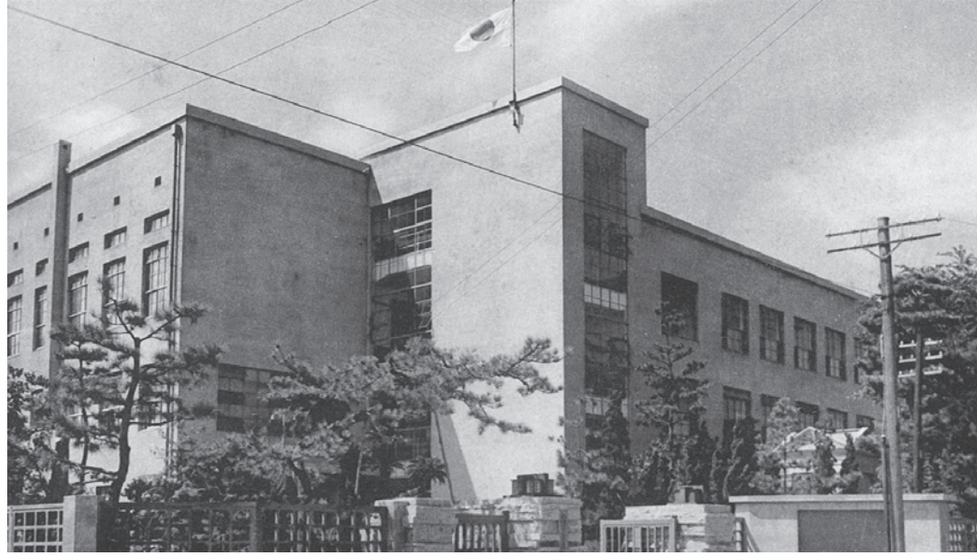
明治35年の高松高等女学校への改称時の校舎

1891年（明治24年）、高松市天神前大護寺内に進徳女学校が設立。1902年（明治35年）に香川県立高松高等女学校と改称されます。

1938年（昭和13年）、鉄筋コンクリート造3階建ての校舎が完成。この校舎は高松空襲でも奇跡的に戦火を免れ、一時は、焼失した香川県庁の仮庁舎として利用されていたことも。

その後、香川県立高松女子高等学校への移行を経て、1949年（昭和24年）に、香川県立高松高等学校（男子校）と統合し、男女共学に。歴史ある校舎は、次代へと受け継がれていきます。

上：皇太子殿下（昭和天皇）行啓記念に建てられた図書館（仰光館）にて　左：寄宿舎として使用された三月寮



強く。そしてしなやかに
「雪持ち笹」の精神を
この学び舎で

上：昭和13年に竣工された新校舎（高高旧校舎）
左：体育館での授業（昭和10年頃）当時、最新の施設で見学者が絶えなかった

中庭の楠（年代不詳）。この頃はまだ幹も細い

昭和16年、京都修学旅行。タクシー60台で嵐山へ

廊下で裁縫をしている高女の生徒たち

終戦で喜びに沸く高女生。高女の校舎は戦火を免れた。この後昭和23年の学制改革により香川県立高松女子高等学校となり、翌年香川県立高松高等学校に統合、この校舎を使用することになる

高松高等学校

昭和校舎▸1949-1991

高中と高女
二つの流れから生まれた理念
「文武両道」と「独立自主」を掲げて

平成元年頃の昭和校舎。左奥に見える特徴的な屋根の建築物は現在も使われている1987年竣工の新体育館

1949年（昭和24年）に発足した香川県立高松高等学校では、本部を旧女子高校に置き、旧高松高校を西館と称し、両校舎にて共学の授業を開始します。

1951年（昭和26年）、本館中棟完成に伴い西館を廃止。その後も新築と増改築を繰り返す中、生徒数の増加により、3階建てだった校舎の屋上に、急きょ4階部分が継ぎ足されたことも。

1987年（昭和62年）には、平成校舎へと引き継がれる新体育館が竣工。お隣の高松工芸高等学校の体育館の屋根が屋島に見立てられていたこともあり、この体育館の屋根は、五剣山をモチーフにつくられました。

上：昭和29年頃の校舎全景。奥に旧高中校舎も見える　左：開校120周年を記念して作られた教室の再現模型より。ディティールまでよく作り込まれている（高高1階ロビーに展示）

平成元年頃の中庭の楠。15ページの高女時代と比べて随分大きくなっている

上：戦後急激に電気の需要が増えたために廊下の天井部分に配線管が並び独特な景観を作り出していた　中左：北西口　中右：使い込まれた階段は擦り切れて凹んでいた　下：中庭のバドミントンコート。休み時間には多くの生徒で賑わった

工事中の平成校舎。奥に見えるのは昭和校舎。現在の運動場の位置にあたる。左隅に見えるのは前もって建て替えられた体育館

昭和校舎と平成校舎が同時に立ち並ぶ貴重な風景（平成3年頃）

脈々と受け継がれてきた「高高スピリット」をここから、さらに次の世代へ

平成校舎▸1991~To be continued

平成校舎のプラザと呼ばれる特徴的な中庭。奥に見える三角屋根は体育館

1991年（平成3年）、5階建ての新校舎と玉翠会館が完成。ゆったりとした中庭はプラザと呼ばれ、ここから、年末恒例の第九演奏会という新しい伝統が生まれています。

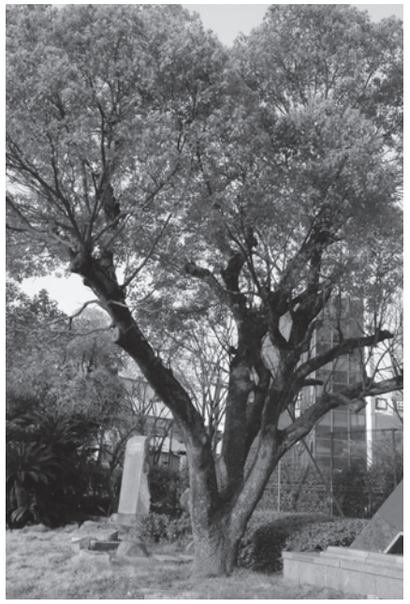
一方、昭和校舎は惜しまれつつ解体。しかし「貴重な歴史を後世に」との声を受け、昭和校舎西北口の柱と階段部分は平成校舎の階段下に展示保存され、高女時代からある中庭の楠も、旧正門近くに整備されたメモリアルゾーンに移植。今でも高高生の成長を見守ってくれています。

そしてもう一つ残されたもの。それは、高中、高女から脈々と受け継がれてきた「高高スピリット」。時を経て、また校舎が建て替わることがあっても、この精神は、きっとまた次の世代へと受け継がれていくことでしょう。

上：毎年恒例の芸術祭におけるプラザでの第九演奏会　左：授業風景。学習に臨む姿は、今も昔も変わらない　下：正門に掲げられてる校章。男女別の校章が定められている高校は珍しい

上下：体育館1階の武道場とグラウンドでの部活動風景

上：放課後の教室　左：階段下に展示されている昭和校舎の西北口の柱と階段部分　右中段：螺旋階段　右下段：1階に展示されている賞状や盾



移植された昭和校舎の中庭にあった楠。高女時代から戦中～戦後～平成の世に至り、これからも時代を超えて高松高等学校の歴史を見守り続ける

写真であじわう
高高いまむかし

番外編

**校舎の歴史ではないけれど、ちょっと気になるお話ふたつ。
高高の意外な歴史に巡り会えるかも。**

古豪復活の狼煙を上げろ

2005年（平成17年）の第77回選抜高等学校野球大会において、高松高校野球部は実に72年ぶりという高校野球史上最長ブランクを経て春の甲子園に帰ってきました。上下の写真はそれぞれの当時の写真ですが、その熱気たるや、どちらもひけを取りません。

上：1928年（昭和3年）、高中は梶原英夫（後の帝大野球部投手）・三原脩（後の西鉄ライオンズ監督）を擁して甲子園出場を果たす　下：2005年（平成17年）、21世紀枠にて甲子園出場。バックに写る圧倒的な応援で応援団賞最優秀賞を受賞

玉翠会館で伝統の歴史を紐解く

高松高校平成校舎の5階部分は玉翠会会員の寄進で建てられた「玉翠会館」。ホールと共に開学以来の貴重な資料が収められた展示室と資料室があります。今回の特集でも大変お世話になりました。

上：高中の資料は戦災で多くを失ったが、戦災を免れた高女の資料は豊富だ　左下：高高の歴史を実感する展示室　右下：学年集会や講演会や演奏会も行われるホール

※編集部注：玉翠会館は高松高校の施設であり、学校側の許可なしに見学は出来ません

【第2特集】

高松から東京へ 東京から高松へ

Text from Takamatsu to Tokyo
Text from Tokyo to Takamatsu

**遠く離れた地から
故郷への思いを伝える人がいる。
故郷から遠く離れた人たちへ
思いを伝える人がいる。
高松から東京へ、東京から高松へ――
その熱い思いを味や音に乗せて伝える、
いま最も旬なお二人にスポットを当て、
《つながる・ひろがる》お話を
お伺いしました。**

つながる・ひろがる
Interview

ヨット部の練習場でもある
高松マリーナより瀬戸内海を臨む

つながる・ひろがる Interview 1

千切谷耕一郎

株式会社
ラ・ファミーユ
代表取締役社長

高松から全国へ 四国の素材の良さや作り手の思いも届けたい

香川県では知らない人はいない老舗洋菓子店「春風堂」。４代目の千切谷耕一郎さん（平成２年卒業）は、老舗のイメージを一新した新ブランド「ラ・ファミーユ」を創業。インターネットを利用した通信販売にも力を注ぎ、全国的な人気店へと成長させました。千切谷社長の努力と成功の秘訣をお届けします。

●── 高高の思い出
体育館のステージで練習した日々

――高松高校時代、一番心に残っていることは？

千切谷　部活動です。バドミントン部だったのですが、当時高高の体育館は、なぜかバドミントンコートがステージの上にあったんです。普通に練習しているだけなのに、周囲からの注目を浴びやすく、他の部活の生徒たちから、よく冷やかされてました。

大会に出場すると、天井までの距離感や、シャトルを打つ音の響き方が練習のときと違って、調子が狂うんです。思うような結果が残せなかったときはよく、「ステージ上で試合したら絶対優勝できるのに」と負け惜しみを言ってましたね。

――当時から家業を継ごうと思っていたのですか

千切谷　長男なので周囲は当然そう見ていたと思います。でも、父からそういう話をされたことはなかったし、自分の中で決めていたわけでもありませんでした。だから、大学卒業後も春風堂には入らず、当時一番興味があった「接客」を学ぶために銀座和光に就職しました。

●──父親の上京
春風堂の長男として

――春風堂入社の経緯は。

千切谷　和光入社後４年ほど経ったとき、突然父が上京して、「今の春風堂には若い感性が必要だ。香川に帰ってこないか」と、告げられました。それまで、父がそんなことを口にしたことがなかっただけに、相当な思いで来たんだなと、父の覚悟のようなものを感じました。常に近くにありながら、直視していなかった春風堂という存在に、否応なく向き合わされた瞬間でした。

――すぐに踏ん切りはついたのですか。

千切谷　父の思いに触れ、「自分がやらなければ」という使命感が生まれたのは事実です。でもその一方で、「このまま帰って、今の自分に何ができるのか」という不安も大きかった。だから、アメリカの大学で経営学を学び直すことにしたんです。

縁もゆかりもない異国での生活、言葉も思うように通じない中での授業など、毎日が苦労の連続でした。でも、何とか志を貫けたことで、少しの自信を持って春風堂に入社することができました。

●──春風堂入社
現場の苦労を知れたことは大きな財産

――春風堂での最初の配属先は。

千切谷　「まずは現場を知れ」と、香川町にある製造工場での勤務を命じられました。工場での仕事は重いものを運ぶことが多い上に、勤務時間も長くなりがちで、肉体的にきつい日々でした。でも、このときに現場の苦労を身を持って体験できたことが、今の自分には大きな財産となっています。

――具体的にいうと。

千切谷　一口に洋菓子店といっても、製造部門、販売部門、管理部門といった部署ごとに、それ

大手インターネット・モールで20週連続１位に輝いた「黄金バウムクーヘン」（写真提供：ラ・ファミーユ）

千切谷耕一郎(ちきりや・こういちろう)

高松高校平成２年卒業。株式会社春風堂代表取締役社長、株式会社ラ・ファミーユ代表取締役社長。昭和23年創業「春風堂」の４代目社長として平成19年に就任。平成13年にフランス菓子工房「ラ・ファミーユ」を創業。讃岐の名産品を活かした洋菓子作りに取り組む。またネット販売にも早くから乗り出し楽天で超人気店となり、多くのメディアに取り上げられる。2013年「讃岐和三盆バウムクーヘン五剣山」「黄金バウムクーヘン」「まっ黒チーズケーキ」の３商品においてそれぞれがモンドセレクション金賞、銀賞、銅賞トリプル受賞。

ぞれの苦労と、それぞれのやりがいがある。それをお互いが理解しあい、相手の立場を思いやれることで、各部門が一丸となって同じ目標に向かって進める。

「まず現場」は、それが分かっていたからこその父の采配だったのだと思います。

●── 運命の物件
柱だけの空間に理想の店舗が見えた

――ラ・ファミーユ立ち上げのきっかけとなったのは。

千切谷　知人から、国分寺の店舗物件を紹介されたのがきっかけです。

緑あふれる丘の上に建設中だったその建物は、まだ柱が数本立っているだけで、とても店舗と呼べる状態ではなかったのですが、その光景を見た瞬間、いつかここにオープンするであろうお店のイメージが一気にあふれてきたんです。

「このエリアはカフェスペース、あっちは厨房、ここにショーケースを置いて…」と、あっという間に、頭の中で理想の店舗ができあがっていき、それと同時に、「どうしてもここで自分の店を開きたい」という強い衝動にかられました。

――ご家族の反応は。

千切谷　景気が低迷している中での新店出店は当然リスクも高い。父は当初「そんな状況じゃない」と乗り気ではありませんでした。でも、フランスでパティシエの修行をしていたこともある妻とは「この店にかけたい」という思いを共有できた。２人でなんとか父を説得し、晴れて、ラ・ファミーユ１号店の開店にこぎつけました。

――理解のある奥さんですね。

千切谷　ええ。実は、僕たちの仲人は、玉翠会前会長の大西大介さんなんですよ。大西さんには、仕事の上でも親身になって御指導をいただき非常に感謝しています。

●── ラ・ファミーユのこだわり
地元の新鮮素材を店舗内で加工

――お店を作る上でのこだわりは。

千切谷　春風堂は多店舗展開していたこともあり、工場でつくったものを各店に運んで販売していました。でも、ラ・ファミーユでは、お客様の顔が見えるところでつくったできたての商品を提供することにこだわりたかった。

――四国の厳選素材を使っているのも人気だとか。

千切谷　「新鮮で良質な素材を使って、いいものをつくりたい」というのが出発点です。それを実現しようとすると、必然的に香川県を中心とした地元の素材になる。

生産者の方々も応援してくれていて、自分たちのところで手がけていない作物については、別の生産者さんを紹介してくれることもあるんです。縁が縁を呼んで、ネットワークがどんどん広がっていくのは、本当にありがたいです。

いつかここにオープンするであろうお店のイメージが一気にあふれてきたんです。

左上：ラ・ファミーユのスタッフと一緒に　右上：高松本店の店内　左下：１号店となった国分寺店。あふれるイメージがここに集約された　右下：趣向に富んだスイーツも多数取りそろえている

●──まっ黒チーズケーキ誕生秘話
「ひっくり返したらええんちゃうん」

――商品の企画はご自身で？

千切谷　スタッフと一緒に企画しています。僕は経営者でお菓子づくりの専門家ではないのですが、それがかえって新鮮な発想につながることもあります。

――例えば。

千切谷　妻がフランスでの修行時代に耳にした「黒いチーズケーキ」の噂をヒントに、ブラックココアのタルト地に、チーズを流し込んだチーズタルトを作ろうとしたときの話です。試作品は、時間の経過とともに中のチーズ生地が凝縮してタルトとの間に隙間ができてしまい、何度やってもうまくいかなかったんです。

お菓子づくりのプロが集まって、試行錯誤を繰り返している様子を見て、思わず、「ひっくり返したらえんちゃうん？」と呟いていた。

その一言がきっかけで、「まっ黒チーズケーキ」が誕生したんです。

千切谷さんの素朴な一言がきっかけで誕生した人気商品の「まっ黒チーズケーキ」(写真提供：ラ・ファミーユ)

新しいことを始めたおかげで、昔ながらの春風堂の良さにも改めて気づかされた。

●――作り手の顔が見える通信販売

商品だけではなく、作り手の思いまで届けたい

――まっ黒チーズケーキは、ネット通販でも大人気のようですね。

千切谷　通信販売では、ラ・ファミーユのこだわりであるお客様の見えるところでつくるという状態が実現できない。だからこそ、作り手の思いを届けること、お客様の声をしっかり受け止めることを重視しています。

まっ黒チーズケーキも、レビューでいただいた「思ったより小さくて残念」「包装紙がシンプル過ぎ」という御意見から、大きいサイズも選べるようにしたり、フランスのチーズを連想させるラッピングを施したりと、改良を重ねています。

――思いを届けるというのは。

千切谷　どんな人たちが、どんな素材を使って、どんな思いを込めてつくったお菓子なのか、オンラインショップ上でわかりやすく表示するとともに、商品発送の際にも、親しみやすいリーフレットを同封するようにしています。

そのことで、買う人にとって「知らないところから取り寄せたお菓子」が、「四国の素材を使ってラ・ファミーユで働くあの人たちがつくったお菓子」に変わる。

ギフトの場合は、お店の思いが、それを選んだ送り主の思いとして送り先に伝わり、双方から喜んでいただいてます。

●――そして未来へ

春風堂の伝統を守りつつ、新しいファンも増やしていきたい

――次の試みとしては、どんなことをお考えなんですか？

千切谷　今年の夏、ラ・ファミーユブランドのベーカリーを、木太町にあるラ・ファミーユ高松本店の隣にオープンする予定です。ケーキは非日常、パンは日常。ケーキを買いに行くときと、パンを買いに行くときでは、お客様の気持ちも異なる。だからこそ、それぞれの空間で、それぞれの買い物を楽しんでもらえるよう、あえて別店舗での販売にこだわりました。

――これからの春風堂、ラ・ファミーユについてきかせてください。

千切谷　ラ・ファミーユを立ち上げた当初は、春風堂を越えるブランドにしなければというプレッシャーのせいで、とにかく「新しい試みを」ということばかり意識していました。

でも、新しいことを始めたおかげで、昔ながらの春風堂を愛してくださっているお客様がたくさんいることに改めて気づかされた。

その方たちの思いに応えるためにも、春風堂の伝統はしっかりと守りながら、その上で、ラ・ファミーユを通して、新たに応援してくださるお客様を日本中に増やしていければと思っています。

ラ・ファミーユのお菓子が東京玉翠会会場にやってきます!

本日会場にて販売!

瀬戸内レモンケーキ（写真提供：ラ・ファミーユ）

ラ・ファミーユの中でも人気のお菓子をとりそろえ、総会当日、会場内の物販ブースにて販売予定です。この機会に是非ご賞味ください。

つながる・ひろがる Interview 2

國末貞仁

サクソフォン奏者

自分自身も高高の卒業生であることを誇りに思います。

平成９年卒業の國末貞仁さんは、いま日本で最も忙しいクラシカル・サクソフォン奏者の一人です。

拠点を東京におきつつも、香川県出身の音楽家ユニットを結成して地元・香川に音楽を届ける一方、高松市観光大使として高松の魅力を全国に発信するなど、地元への想いの深さを感じるお話を伺うことができました。

國末貞仁（くにすえ・さだひと）

高松高校平成９年卒業。東京藝術大学卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第４回若手奏者のためのコンペティション第１位。第22回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第３位入賞。第３回ブルーポラリス賞優秀個人賞、平成21年度香川県文化芸術新人賞受賞。「The Last Country」（ソロアルバム）、「Saxophone Renaissance」（Quatuor B・レコード芸術特選盤）をはじめ多数のCDをリリース。あんさんぶっかけ・さぬき座座長、板橋区演奏家協会理事を務めるほか、Trio YaS-375、Quatuor B、Saxofox、Quintet CIRC、Saxaccord、雷神、Sherpas、Knockout Brassの各メンバーとしても全国各地で幅広く活動している。サクソフォンを西宇徹、須川展也、石田智子、二宮和弘、冨岡和男の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。洗足学園音楽大学講師、高松市観光大使、2014年４月より京都市立芸術大学講師に就任。

師匠の須川展也さんの言葉や大先輩である林康子さんの存在に後押しされ高高を受験。

●── 小６でプロを意識
いつかこの人のようになりたい

――まずは、國末さんがサックスを始めたきっかけから教えていただけますか。

國末　幼いころ小児喘息で、管楽器を吹くのが良いという話を耳にして、管楽器に興味を持ちました。運の良いことに、僕が通っていた古高松小学校は、香川県で唯一吹奏楽部がある小学校だったんです。その吹奏楽部が、高松冬の祭りに出演するというので、入部前に見学に行ったのですが、女性の先輩がサックスを吹いているのがとても格好良くて。「僕もサックスを吹きたい」と強く思い、部活動が解禁になる小４から吹奏楽部に入部しました。

――プロを意識したのはいつ頃ですか。

國末　小６の時に、吹奏楽部の顧問の先生が、あるサクソフォン奏者のCDを貸してくれたんです。それを聴いた瞬間、これまで聴いたことのない音色に愕然としました。まだ小学生で音楽にも精通していない自分にとっても衝撃的だったのです。自分もいつかこの人のように、クラッシックの裾野を広げ、音楽の素晴らしさを多くの人たちに届けたいと思いました。

そのCDが、後に僕が師事することになる世界的なサクソフォン奏者・須川展也先生のファーストアルバムだったんです。

●── 高高受験秘話
音楽以外のつながりも大事に

――師事というと？

國末　中学２年のときに、須川先生が講師をしているサクソフォンキャンプに参加しました。須川先生のクラスには入れなかったのですが、どうしても自分の演奏を先生に聴いてもらいたくて、先生のコテージのドアの前で、中の様子もわからないまま、ひたすらサックスを吹き続けていたんです。後で分かったのですが、先生は部屋の中で僕の演奏を聴いてくれていたようで、翌年のキャンプでは名前も覚えてもらえ、高校入学後は、東京で先生のレッスンを受けられるようになりました。

――プロミュージシャン志望で高松高校を受験するのは珍しいのでは。

國末　実は当時、高松第一高校の音楽科から推薦入学の声がかかっていたんです。推薦で音楽の名門である一高に進むか、それとも進学校である高高を受験するかで悩み、先述の須川先生に相談したところ、「音楽関係のつながりは、音大に入ればいくらでもできる。高校は、あえて普通科に通って、音楽以外の世界に生きる人たちとのつながりを持っておくことが、いつか必ず自分のためになる」と高高受験を薦めてくれました。

先生自身も、浜松北高等学校という静岡県の有名な進学校を出ているのですが、大手レーベルのプロデューサーとして活躍していた同校の後輩と再会し、そのつながりが縁でアルバムを出すチャンスを得たんだそうです。

――自身の経験からのアドバイスだったと。

國末　はい。それに加え、高高から東京藝大に進学し、ソプラノ歌手として世界的に活躍している林康子先輩の存在にも後押しされ、高高を受験することに決めました。

●── 苦労の道のり
高高同級生の活躍に焦りを感じたことも

――高高卒業後は、東京藝大と同大学院を卒業されたわけですが、サクソフォン奏者として今の地位を築くまでには苦労もあったのでは。

國末　東京藝大の大学院を卒業後、音楽スクールの講師をさせてもらえることになったのですが、その収入だけではとてもやっていけず、生活のために、深夜に居酒屋でアルバイトをしていました。情けなくて誰にも言えませんでした。

高高の同級生の多くが一流企業に就職して充実した日々を送っているのを耳にしていたので、自分だけとり残されたような焦りがありました。

――転機となったのは？

國末　須川先生の紹介で、たまに演奏会のエキストラの仕事が入るようになったんです。でも、演奏会も音楽スクールの講師も土日が基本。次第に、スケジュールを調整するのが難しくなり、悩んだ末に講師の仕事を辞めることにしました。

演奏会の仕事がコンスタントに入る保証もないのに、固定収入を得られる講師の仕事を辞めるのは、正直不安も大きかったのですが、プロ奏者を目指す以上、お客さんの前で演奏できるチャンスを逃したくなかった。結果的に、それが功を奏して、次第に活動の幅が広がっていったんです。この時期に仲間と結成したサクソフォン・カルテット「Quatuor B」も今では公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト（財団法人地域創造）として日本全国を飛び回っております。勇気を出して何かを手放すことで、新しい何かを得られるということを、身を持って体験しました。

高松市観光大使としての國末さんの名刺。表面は高松の魅力を伝える写真が、裏面は観光施設の割引クーポン券になっている

高高の卒業生は、多岐に渡るジャンルで活躍されてて、本当におもしろい！

Quatuor Bの公演にて。2014年3月9日 横浜市鶴見区

●── 高高から、つながる・ひろがる
ファースト・ソロアルバムは高高のつながりから

――その後、高高のつながりを感じるような出来事は何かありましたか。

國末　ある時、須川先生から、門下生発表会の場に居合わせたデザイナーさんを紹介されたのですが、その方が高高の先輩＊だと分かり、初対面なのに高校の話で盛り上がって、一気に意気投合してしまいました。

ちょうど、初めてのソロアルバムを制作したいと考えていたタイミングだったので、その先輩に相談したところ、レーベルを紹介してもらったり、ジャケットのデザインを手がけてくれたりして、とんとん拍子に発売までこぎつけたんです。それが、僕のファーストソロアルバム「The Last Country」です。

それまで、CDを出しているのはベテランの方々ばかりで、だからこそ自分は若いうちにリリースしたいという思いが強かったので、実現できて本当に嬉しかったです。

――まさに音楽以外のつながりですね。

國末　高高の卒業生は、多岐に渡るジャンルで活躍されているので、本当におもしろいです。

もちろん音楽でのつながりもあって、例えば、今年の夏に行われる「ヤマハサクソフォンキャンプ2014」で、僕はクラッシックコースの講師をするのですが、ジャズコースの講師は、高高吹奏楽部の大先輩・多田誠司（昭和54年卒）さんなんです。

他にも、現在、僕が座長を務めている「あんさんぶっかけ・さぬき座」のピアニスト・大堀晴津子さんの妹・理沙さんが高高出身で本人もピアニストとして活躍されていたり、高高の縁を感じることが多くあります。

理沙さんとは、第32回東京玉翠会総会親睦会で一緒に演奏を披露させていただく予定です。

ファースト・アルバム
The Last Country
サクソフォン：國末貞仁
ピアノ：中村真理
CACG-0157
SACD／3,000円（税込）

本日会場にて販売！　サイン入り！

●── 高松と東京の架け橋に
うどんを食べに行くような気軽さで音楽に親しんで

――「あんさんぶっかけ・さぬき座」とは？

國末　大学時代、香川県出身の有志の集まり「東京藝術大学香川県人会」に所属していたのですが、卒業後に、その中から同世代の10人が集まって2004年に結成したユニットです。

地元・香川の方に、もっと音楽に親しんでもらいたいという思いから、主に香川県を中心に、コンサートや小学校での音楽教室などの活動を行っています。

――おもしろいユニット名ですね。

國末　小編成の合奏を意味する「アンサンブル」と、讃岐名物ぶっかけうどんの「ぶっかけ」を掛け合わせた造語で「うどんを食べに行くように気軽にコンサートを聴きに来てもらいたい」「讃岐うどんのように“ツヤ”と“コシ”のある演奏をしたい」という想いが込められています。

――故郷とのつながりといえば、高松市の観光大使もなさっているとのことですが、具体的にはどのような活動を？

國末　音楽活動を通して、いろいろな方に出会ったときに、大使の名刺をお渡ししながら、高松の魅力をPRしています。名刺は高松市内の12の観光施設の割引券にもなっていて、「栗林公園」「四国民家博物館」など対象施設で僕の名刺を提示すると団体割引料金で入場できるんですよ。

●──最後に
高高卒を誇りに思います

――今後はどのような活動を。

國末　これまでアンサンブルでの活動が多かったのですが、これからはソロ活動も積極的にやっていきたいです。２枚目のソロCDもリリースできればと思っています。

――最後に、東京玉翠会の皆さんに一言。

國末　僕自身も、年に１度の東京玉翠会総会親睦会には何度か参加させていただいていますが、高校の所在地以外で、これだけ大規模な同窓会が毎年開かれているのはとても珍しいことではないでしょうか。それだけ、皆さんの「母校・高高」への愛を感じるし、自分自身も高高の卒業生であることを誇りに思います。今後も、この伝統が末長く続いていくことを願っています。

＊：平成２年卒・下野剛（不肖ながら、今年度プログラム制作担当を務めさせて頂いております！）

●共演者紹介［ピアノ］

大堀 理沙（おおほり・りさ）

高松高校平成17年卒業。東京学芸大学 中等教育教員養成課程音楽科 ピアノ専攻卒業。ピアノを中野孝紀氏に師事。 ソロ演奏の他 伴奏ピアニストとして演奏会に出演。また講師として幼児から大人まで幅広い年代の方へのレッスンを行う。リトミック教育を通じて 子どもたちとの交流も行っている。中学校教諭一種免許状（音楽）、高等学校教諭一種免許状（音楽）を所持。 全日本ピアノ指導者協会（PTNA）指導会員。山野楽器 講師。ピティナピアノコンペティション　全国決勝大会３度出場。A1級銀賞、デュオ中級部門奨励賞受賞。第45回全四国音楽コンクール入選第１位、香川県知事賞受賞。

●楽曲提供

舞子（まいこ）

高松高校平成14年卒業。社会人時代より活動を開始し、読売テレビ「音の素」のオーディションで優勝。その後、FM局の卒業キャンペーンソングや結婚式場CMソング、東京MXTVの「TOKYO MX NEWS」エンディングテーマ等に楽曲が起用される。優しく透明感のある声と楽曲の世界観は、シングライクトーキングの佐藤竹善氏など業界でも高く評価されている。最近では高松市の事業「高松市創造都市推進ビジョン」プロモーション映像の楽曲も手掛けた。特技はフェンシング。高高時代は主将として、四国大会個人優勝・インターハイ団体出場・国体団体７位入賞。大学ではインカレベスト16（エペ）の腕前を持つ。

東京玉翠会平成２年卒幹事団PRESENTS【第3広告特集】

東京 さぬき人がオススメする さぬきうどんMAP

熱狂的ファン1000人に贈るさぬきうどんガイド

Tokyo Sanuki Udon Map

今や、東京でも珍しくなくなったさぬきうどん店。近頃はさらに、本場香川に負けない、生粋の讃岐っ子をも唸らせる本格的なお店も増えています。
とはいっても広い東京、何処に食べに行ったら良いのか判らないというアナタ。平成２年卒のうどん好きたちが足と舌で「ココええんちゃうん！」というお店を探して来ましたよ。まぁ行ってみまい！

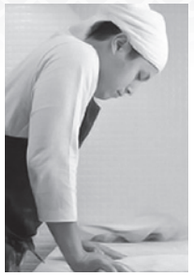
次ページから「い・ろ・は」のついたお店の紹介をご覧頂けます！

※当特集は記事広告と編集部が許諾を頂いた店舗の情報のみで構成されています。

い 本格手打 讃岐うどん 谷や

最寄り駅
人形町駅
水天宮前駅

打ちたて、切りたて、湯がきたて こだわりの朝踏み麺に、通も納得


真剣な面持ちでうどんを打つ谷さん

谷さんオススメのぶっかけうどん

2010年のオープン以来、瞬く間にファンを増やし、数多のうどん通をうならせてきた人形町「谷や」。自らを「うどん馬鹿」と称する、高松市出身の若き大将・谷和幸さん(29)は、幼いころから大のうどん好きで、あの「もり家」で8年の修行経験も。

東京でも讃岐流を貫きたいと、生地づくりは毎朝4時半から。「打ちたて、切りたて、湯がきたて」にこだわった麺は、つややかで、小麦の風味が味わえると好評です。

トッピング類も豊富で、中でも、ごま油と綿実油を絶妙の割合で配合して揚げたサクサクの天ぷら類はどれも大人気。うどんとの相性も抜群です。それでも、「讃岐うどんを知り尽くしている高高卒業生には、あえてうどんそのものの味で勝負したい」と、オススメメニューにはシンプルな「ぶっかけうどん」を挙げる谷さん。こんなところにも、うどんづくりへの自信がうかがえます。

「讃岐うどんは世界に誇れる伝統文化。自らの手で更に進化させていきたい」。そんな熱い思いを胸に、谷さんは今夜もまた夜が明ける前に厨房へと向かいます。

SHOP DATA

●住所：東京都中央区日本橋人形町2-15-17　1階
●電話：03-5695-3060　●HP：www.tg-supply.jp/taniya/
●営業時間：11:00～15:00　18:00～22:30(L.O.)不定休
●オススメ：ぶっかけうどん￥600

ほ 本場讃岐うどん たも屋 有楽町店

最寄り駅
有楽町駅
日比谷駅

種類豊富な薬味が取り放題 セルフで自分好みの一杯を

香川を中心に多くの支店を持つ人気店「たも屋」が、今年5月、満を持して東京に初出店。うどんの種類によっては、お客さん自ら麺の湯通しをしたり、蛇口をひねって出汁を入れることができる完全セルフ店です。

もちろん、たも屋名物の薬味コーナーも健在。ネギ、天かす、大根おろし、梅干し、わかめ、レモンなど、種類豊富な薬味がすべて取り放題となっています。

専務・黒川眞弓さんの一押しは、カレーうどんに半熟卵天のトッピング。コクのあるカレールーがうどんとよくからみ、とろける卵の黄身がまろやかさを加えてくれます。半分くらい食べたところで、かけ出汁とネギを足せば和のテイストが強まり、1杯で二つの味を楽しむことも。

「店内は讃岐の空間。遠慮せず、いろいろな食べ方を試して、自分だけの最高の一杯を見つけてほしい」という黒川専務の言葉からは「セルフこそ究極のサービス」という信念が感じとれます。

一方、夜は丸亀名物・骨付鶏が食べられる居酒屋に変身。骨付鶏にかぶりつきながらビールを飲んで、最後はうどんでシメる讃岐飲みが東京にも広がりそうです。

SHOP DATA

●住所：東京都千代田区有楽町1丁目7-1 有楽町電気ビルヂング地下1F　●電話：03-6269-9864　●HP：tamoya.com/corporate　●営業時間：11:00～15:00、17:00～23:00(ドリンクL.O.22:00、フードL.O.22:30)日曜休●オススメ：カレーうどん(1玉490円、2玉590円)、半熟卵天(100円)

ろ 野口製麺所

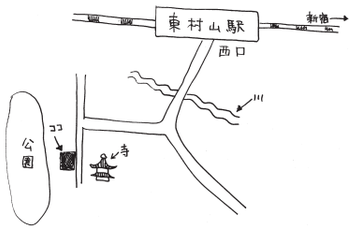
最寄り駅
東村山駅

お店の前はこんな感じ

セルフサービス、おでん・天ぷらの自己申告制、のどか～なロケーションという三拍子そろった本場さながらの製麺所。

ただし、のどか過ぎて(？)特に目印になるものがなく、道に迷うお客さんも続出というから要注意。

迷ったら、お店に電話を！。



この地図でたどり着ける？

SHOP DATA

●住所：東京都東村山市野口町4-46-1
●電話：042-392-0856
●営業時間：火～金、祝　11:00～15:30
土・日　11:00～15:30、18:00～20:30　月曜休

は さぬき麺 山下本気うどん

最寄り駅
目黒駅

高松市出身のお笑い芸人・オモロー山下こと、山下しげのりさんが営む人気店。フォロワー約2万人の「うどん通イッター(@yamashitaudontu)」も要チェック!。

SHOP DATA

●住所:東京都品川区上大崎3-9-14 TOビルB1　●電話:03-3449-9234　●営業時間:火～金 11:30～14:30／17:30～24:00 土曜 11:30～24:00　日祝11:30～23:00(L.O.閉店の30分前) 月曜休

に 讃岐うどん irico

最寄り駅
国分寺駅

高高OB陣経営の「葱坊主」で修行した若尾貴大さんが、同店閉店後、自慢の味を絶やしたくないと今年2月に開業。シックな店内で、夜はお酒も。

SHOP DATA

●住所：東京都国分寺市本町2-22-2　第一鴨下ビル101
●電話：042-325-8878　●営業時間：11:00～15:00(L.O.14:30)、17:00～23:00(L.O.22:00)　水曜休

へ 野らぼー

最寄り駅
東京駅　大手町駅
神田駅　大宮駅

首都圏に複数の支店を持つ「野らぼー」。今回お話を伺った日本ビル店店長の梅津豊さんは、サラリーマン時代、客として訪れた野らぼーの味に惚れ込み、とうとう転職にまで至ったのだとか。

人気の「釜肉ぶっかけうどん」は、甘辛いお肉とモチモチ麺の相性抜群。生卵をトッピングするのがおすすめです。夜は、醤油豆や鯛天などを盛り合わせた「讃岐盛り」や、白味噌ベースのからしが懐かしい「讃岐おでん」など讃岐の郷土料理も充実。

SHOP DATA

●**日本ビル店**　住所：東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビルB1／電話：03-3272-0147　●**神田北口店**　住所：東京都千代田区内神田3-19-8 桜井ビル1F／電話：03-5294-2626
●**内神田店**　住所：東京都千代田区神田2-2-1 鎌倉河岸ビルB1F／電話：03-3257-0622　●**ルミネ大宮店** 住所：埼玉県さいたま市大宮区錦町630 ルミネ大宮4F／電話：048-793-7108　※営業時間、定休日等の詳細は、HPをご確認いただくか、各店舗にお問い合わせください。
●HP：norabow.jp

と 讃岐人なら一度はお参りしておきたい 金刀比羅宮 東京分社

Map

「水道橋のこんぴらさん」として親しまれる「金刀比羅宮 東京分社」は、全国に六つしかない讃岐金刀比羅宮直轄分社の一つ。

「しあわせさん。こんぴらさん。」と書かれたおなじみの黄色い看板に郷愁を誘われながら鳥居をくぐると、境内は緑あふれる落ち着いた空間。妊娠中にも見える阿形と、子育て中の吽形が対になった個性的な狛犬が迎えてくれます。

DATA

●御祭神：大物主神(おおものぬしのかみ)、倉稲魂神(うかのみたまのかみ)　●住所：東京都文京区本郷 1-5-11　●電話：03-3811-2038

ら さぬきうどん職人 めりけんや 太泉学園店

最寄り駅 大泉学園駅

百聞は一食にしかず 会場内 讃岐うどんコーナーへ!

東京玉翠会の総会懇親会で毎年大人気の讃岐うどんコーナー。麺を提供してくれているのは、香川ではおなじみの「めりけんや」です。

東京にも複数の支店がある中、大泉学園店は都内唯一の直営店。「味よし、コシよし、ツヤよし、ハダよし。」をモットーに、香川県内の直営工場から直送された本場のうどんをリーズナブルに提供してくれます。

「めりけんや」という店名からも分かるとおり、一番のこだわりは小麦粉。小麦の中心部分のみからとった灰分が少ない一等粉の中から、さらに厳選したものだけを使用することで、つるっとのどごしのいい麺が生まれます。

西武池袋線・大泉学園駅の改札を出てすぐという立地の良さと、毎日朝７時からオープンしている利便性から、通勤前の朝食に利用する常連客も多いのだとか。また、ランチタイムにはミニご飯がついたセットメニューが人気です。

「めりけんや」からは、今年も総会懇親会用に1000人分の麺を提供していただきました。会場内・讃岐うどんコーナーにて、是非ご堪能ください！。

SHOP DATA

●住所：東京都練馬区東大泉1-29-7　西武池袋線大泉学園駅構内
●電話：03-5933-0053
●ＨＰ：merikenya.com
●営業時間：7:00～22:00（土日祝は21:00まで）　1/1～3休み

り 手打ちうどん 咲楽

最寄り駅 豊田駅

うどんツアー半日で13玉完食の逸話を持つ名物大将に会える店。野菜は自家農場産。手打ちの麺はコシが強く、透明感のあるすっきりした出汁も秀逸。

SHOP DATA

●住所:東京都日野市多摩平5-2-4　●電話:042-581-4939　●HP:udon-sakura.com　●営業時間:火～木11:00～14:00／17:00～21:00 金6:00～14:00／17:00～21:00 土日祝　6:00～20:00　月曜休(祝日の場合は翌日)

ぬ 創作うどん こだわり厨房 一滴八銭屋 新宿本店

最寄り駅 新宿駅

他にはない創作うどんが人気のお店。白味噌ベースの名物「白肉うどん」は生姜がアクセントになって、コクがあるのにさっぱり!。クセになる味です。

SHOP DATA

●住所:東京都新宿区西新宿1-15-9 KCビル 2F･3F　●電話:03-3342-8889　●HP:itteki.com　●営業時間:11:00～14:30、17:30～23:00(月･火･土)、～23:30(水･木･金)、～22:00(日)　定休日なし

る なかぶ庵

小豆島 草壁港

「東京」でも「うどん」でもないけれど、それでも是非紹介したいのが、小豆島の「なかぶ庵」。老舗そうめん工場に併設された直売所兼お食事処です。メニューはこだわりの「生そうめん」のみ。生ならではの弾力ある食感に、「普通のそうめんと全然違う！」と感動の声をあげるお客さんも多いのだとか。食事とあわせて楽しみたい「箸分け体験」(要予約)は、大人も童心に返る楽しさ。お土産には自社農園産のオリーブを使った「オリーブ生そうめん」が人気で、下記ＨＰからも購入可能です。

SHOP DATA

●住所：香川県小豆郡小豆島町安田甲1385　●電話：0879-82-3669　●ＨＰ：shodoshima-nakabuan.co.jp
●営業時間：10:00～17:00（食事は11:00～16:00ごろ、売り切れ次第終了）　月曜休（祝日の場合は翌日）

うどん探訪記 ～東京さぬきうどんMAPができるまで～

東京玉翠会誌上では定番のうどんネタ。

「それなりのうどんでないと紹介できんでー」を合言葉に、我々のうどん探訪が始まりました。

●まずは独断と偏見で好みのお店をチョイス
●暇をみつけてお忍びで食べに行く
●紹介するのが惜しいくらい魅力的だ
……そして
●お店が企画に乗ってくれた

うどんマップにはこんなステップを見事クリアしたお店だけが載っています。

平たく言うとメンバー達が食べて独断と偏見で決めたおいしいうどん地図なんです。ということで、”こんな名店が未掲載!?”も**多少**あります。来年の幹事さん、是非続きを…。

各チームからかき集めた探訪メンバー「うどん突撃隊」。その活動状況はお腹の成長度合いで立派に証明できました。

５人前後が世間の相場のナントカ隊ですが、結局メンバー２人が西と東の職場周辺で突撃を繰り返し、気がつくとマップは左右にお店が偏ったいびつな形に。がら空きとなった左下は小豆島で埋めることになりました。四国の天気予報の右上に東京があるのと同じです…苦しい。しかもそうめんですが、東京でお取り寄せできる讃岐の麺ということでご愛嬌。

うどんマップの打ち上げは、やっぱりうどん！

なんやかんやで、取材に協力頂いたお店の方々には本当にお世話になりました。最初は、声をかけづらいことしきりでしたが、一度話すとさぬきをネタに大盛り上がり。皆さんがお持ちの「おいしい讃岐うどんを一人でも多くの人に知ってもらいたい」という共通の思いを実感しました。

突撃隊が自信をもってオススメする東京の名うどん。マップ持ってめいめいもーてきまいよ。

突撃隊：**谷口哲也　三好克浩**　　取材隊：**小比賀裕理**

「人を動かし、街を元気にする」
東京でも地元(香川)でも中途採用や契約社員の募集を行っています。
KSB瀬戸内海放送
詳細については、ホームページをご覧ください
https://www.ksb.co.jp/
E-mail ▸ saiyou@ksb.co.jp
高松本社　〒760-8581　香川県高松市西宝町1-5-20
TEL:087-862-1111（代表）
東京支社　〒100-0011　東京都千代田区内幸町1-1-1
帝国ホテルタワー13階

特別寄稿

「朝日輝く(校友会の歌)」の作曲者は「椰子の実」を作曲した大中寅二氏

インターネット研究会
土居範行(昭和47年卒)

「朝日輝く（校友会の歌)」の作曲者について、第15回から第31回までの東京玉翠会総会プログラムには「不詳」と表記されています。しかし、校友会の歌は昭和18年から昭和26年まで高松中学、高松高校の校歌として歌い継がれてきた曲です（それまでは「橘中佐」の曲を借用していました)。そのような由緒ある曲が「作曲者不詳」というのは何とも理解できないものがあり、高中の先輩方からも疑問の声が寄せられていました。

そこで校友会の歌の作曲者が誰であるかを調査しましたので、その結果をご報告いたします。

❖「作曲者不詳」となった経緯

第15回以降の総会プログラムで「作曲者不詳」と表記されることになった経緯は次のとおりです。

総会プログラム第1回から第7回までは、校友会の歌の作曲者は表記していませんでした。ところが、第8回から第12回まで、どういう経緯かは不明ですが、「作曲　荒井三郎」と記載されました。ちなみに、荒井三郎氏は高中音楽教師です。

これに対し、第12回総会プログラムで、やはり高中教師であった菊村紀彦氏が、「作曲者は大中寅二氏である」と具体的なエピソードを交えて述べられました。大中寅二氏は、島崎藤村作詩の「椰子の実」を作曲した方で、校歌も多く作曲しています。

これを受けて、第13回、第14回総会プログラムでは「これまで作曲者は荒井三郎氏としてきたが、菊村氏が『作曲者は大中寅二氏である』と述べているので、作曲者を記載しないことにする。」と注意書きをしました。ところが、第15回総会プログラムでは、注意書きをしないまま「作曲者不詳」と表記し、それが第31回プログラムまで続いていたのです。

❖ 作曲者が大中寅二氏であることの根拠

しかし、以下の理由から校友会の歌の作曲者は大中寅二氏で間違いないだろうと思います。

第12回総会プログラムにおいて、菊村氏は、次のとおり具体的エピソードを交えて「作曲者は大中寅二氏である」と断定しています。

「高松中学の水上校長先生は、『現在の高中の校歌は橘中佐の歌だ』とおっしゃって、(新しい曲の必要性を説いていた。)」「昭和18年、私の恩師の大中寅二先生に作曲を頼む事になった。校歌が完成したのが昭和18年10月であり、水上校長先生と霊南坂教会に行き、大中先生が楽譜を水上校長先生に渡して下さった。お礼として百円を渡したところ（当時の教員の初任給は50円)、大中先生は、アアと言った切り、余り驚きもせず受け取られて領収書を書かれた。」「この曲は、『朝日輝く屋島山～』でも言葉のアクセントと曲のアクセントがピッタリ合っており、これは山田耕筰の高弟の一人である大中先生の特徴である。」

このように菊村氏の話は、楽譜の受け取り場面など非常に具体的であり、その信頼性は極めて高いと思います。

菊村紀彦氏

さらに調べると、玉翠会発行の創立110周年記念誌には、校友会の歌の作曲者を「大中寅二」と明記されていました。

また、「玉翠　創立70周年記念特集号」では、鈴木次郎氏が「文化祭　高中展」を見た感想として、「曲は二つ。新しいのは『五十周年記念に大中寅二作曲』とある」と書いていました。

鈴木氏の話から、高中創立50周年を記念して、大中寅二氏が新しく作曲したということが分かります。これは、菊村氏の話とも平仄が合っています。

最も決定的と思われるのは、日本音楽著作権協会（JASRAC）に、校友会の歌の作曲者として大中寅二氏が登録されているということです（正題「朝日輝く」)。

もともと高高関係者でない大中氏が、自分が作曲もしていないのに作曲者として登録することはあり得ないことです。

他方、「作曲　荒井三郎」の表記は、第8回東京玉翠会総会プログラム（平成2年7月）が初見であり、その後第12回総会プログラムまで記載されていましたが、それ以外に荒井三郎氏を作曲者とする記録は見つかりませんでした。

なお、菊村氏は、作曲者が荒井三郎氏と表記された経緯について、「荒井先生が伴奏などを変えたらしい」と述べて、それが原因ではないかと推測しています。

❖ 高中の先輩からの手紙

以上のような調査を踏まえて、学年幹事会の承認を得たうえで、第32回総会プログラムからは校友会の歌の作曲者を「大中寅二」と表記することになりました。

また、この調査結果を高中会幹事の方にも報告したところ、先輩方から非常に喜んでいただき、萱原博美様（高中昭和20年卒）からは以下の手紙をいただきましたので、一部をご紹介します。

先日「朝日輝く（校友会の歌）の作曲者」についての詳細な報告書をお送り頂きありがとうございます。作曲者が大中寅二という有名な方に作曲して頂いたことがはっきりしてよかったです。

当時を振り返ってみますと、私は昭和16年4月高中に入学、校歌は有名な軍歌「橘中佐」と同じ曲でしたので直ぐ歌えました。

昭和17年4月に志村二郎校長から水上正広校長に替わり、昭和18年に新しい歌（曲）が披露され、歌い始めました。

その頃、中学ではめずらしく音楽に才能を発揮しておられた椎名さんという2年先輩の名前がなぜか不思議と頭に残っていました。東京玉翠会の会誌に「校友会の歌　作曲者不詳」とあったのを見て、椎名さんに尋ねたら何らかの糸口がつかめるのではないかと、かねてから思っていました。

そしてこの度、調査資料をいただき、「菊村紀彦（談)」となっていたので玉翠会の同窓会名簿を見ましたら、私の想像していた通り、椎名重胤（日本佛教学院長　ペンネーム菊村紀彦）とあり、2年先輩であることが判りました。

●― 付記

高中、県女創立から120年を超え、その当時は当たり前であったことが歴史の中に埋没しそうになっています。それゆえ、記録すべきものはきちんと記録として残し、後の世代に引き継ぐことがわれわれの責務であろうと思います。そこで、東京玉翠会ホームページ（www.gyokusui.com）では、「高高の歴史あれこれ」と題して、校友会の歌の作曲者だけでなく、「校友会の歌のメロディーには2種類ある？」「『玉藻会』という名称はあったのか」など、高高の歴史の謎に迫っていますので、ぜひご覧ください。

連載寄稿

シンガポール便り2014

東京玉翠会シンガポール支部
三木重昌（昭和60卒 事務局）

東京玉翠会総会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

雨降らんでない、どしたんなぁ

赤道直下のシンガポールは、今年珍しく年初から数ヶ月続く記録的な大渇水。それでも飲み水が不足した程ではないのですが、ゴルフ場の芝が枯れて数少ない週末の楽しみを奪われ、ポンプの修理中で水吐かなくなったマーライオン見て水不足が深刻（実は海水）と勘違いし、雨が降らないので却ってマメに洗車に通うと言う何ともおかしな感覚を経験しました。結局3月入り連日ザバッと雨降って事無きを得たのですが、まさかシンガポールと故郷香川に「水不足」と言う共通項があるなんて思いもよりませんでした。

県人会 > 玉翠会が本来普通なん?

今も小さなままの東京玉翠会シンガポール支部。何とか体裁・面目を保ち、独立自主精神の海外普及と海外最前線での飲食活動に志高く日々勤しんでおります。目下8名。二桁乗ったら校旗を発注しようと心に秘めて早4年。願いは届かぬまま多勢に無勢とでも言いましょうか、時節同じく発足したシンガポール香川県人会（現在正会員数46名！）の諸活動に嵌り、「県人会でいっきょるけど、これ玉翠も兼ねとんでぇ」と言う、誠に自己勝手な拡大解釈で愛校精神を満たしております。すると、信有らば事成すとでも言うのでしょうか、我支部のご重鎮小松慎一先輩（S45）が、県より海外で活躍される香川県関係者に贈られる称号「KAGAWAアンバサダー」を授与されました。小松先輩は当地最大の日系クリニック病院の社長様としてご活躍されてますが、更に今後は香川の魅力をPRされる名誉大使のお立場に。現在この栄え有る称号を持たれる方は、世界のソプラノ歌手、林康子先輩含め世界に18名おられますが、今年新たに就任した5名のうち、一人が小松先輩（玉翠）、もう一人が元フジTVアナウンサーの中野美奈子さん（県人会）と、小国シンガポールから5打数2安打。年間MVP獲得です！パチパチ。

やっぱり小さいけん? 世界一 に日本一

それにしても小さな大国シンガポール。何故か「世界一」がつくもの沢山あります。世界一生活費が高い、マリーナベイの天空プールの高さは世界一、何が基準かさっぱり判らないけど世界一の水族館、世界一便利なチャンギ空港（これは実感）、そう言えば観覧車も世界一の大きさだった。タクシー運転手は運転もそこそこにシンガポールの海南チキンは世界一美味いと熱弁してるし、どうも「なんちゃ無いけど、凄いんでえ」の島国特有な誇張精神を持ってるようで。なんちゃ無いだけにあればついつい自慢してしまう。あれっ、これひょっとして県外出ると会話の中で思わず「日本一」を語る香川県人の県民性と一緒？ 讃岐うどんに始まり、丸亀の団扇、鬼無の盆栽、白鳥の手袋、貯蓄額。日本一面積小さいとか野菜摂取量が日本一少ないとか下から一番と言うのもありますね。この「何でもかまんでぇ、一番やったら」の精神は、最初に小国・小県であることをまずは悟る他無い環境があり、次に一番とか凄いとか言う話に無心の憧れ持つ事で育まれる精神エネルギーであります。西日本の公立で東大進学者数トップレベルに日本最大の高校同窓会！ うわっ、このレベルになると県民性に個々の努力と伝統が乗数となって、島国精神を遠に脱却し、昔で言う脱亜思考や先進国マインドにほぼ近いかな。恐るべしシンガポールと高松高校！

1：ご存知マーライオン
2：小松先輩　3：マリーナベイを臨む　4・5：県人会＆玉翠会の集まり
6：ラッフルズホテル

セピアな想い、人の縁

当初は漁師が住むだけのマングローブに被われた小島が今や大都会なのですから、この国の歴史も況や平坦な道程では無かっただろうと思います。植民地〜大戦〜国家独立頃の昔と近代都市国家に変貌した現代はまるで別世界であり、何十年ぶりに訪れた方がいらっしゃればセピアな記憶を辿るのはもう難しいかもしれません。某企業の会長様で昨年40年振りにご来星された老紳士が、「40年前に来た時は水色の街の印象だったんだよ」とポツリ。水色の街かぁ、当時のどんな風景を今も想ってられるのかな。ラッフルズのコロニアルな建物の傍を通り過ぎる時、何となくこの国の昔に想いを掻き立てられます。

もう一つ。昨秋に日本食展示会で県人会が讃岐うどんの手打ち教室をボランティア主宰する機会があったのですが、手打ち教室の横で来場者にうどんを振舞う大事となり、いよいよ人手不足で困り果てタダノシンガポール事務所の次長に相談したところ、「ほんならタダノが動かん訳にいかんわの、やっぱり。何とかしてみるわ」と次長自ら出張先から駆けつけ会社後輩にも強制召集かけて頂き人手不足が一発解消、イベントも大成功！（詳しくは中野美奈子さんのブログhttp://blog.excite.co.jp/minassipolで）学年幹事会にタダノ東京事務所を会場としていつもご提供下さり、香川から遥か遠いシンガポールでもまた新しい形でタダノさんと縁が出来、人の輪が繋がる。東京玉翠会総会の発展の礎を築かれた玉翠会前会長故多田野久様の崇高な理念に改めて感銘すると共に、相変わらず未熟者の小兵ではございますが、末筆に心より深く崇敬の念を表します。

東京玉翠会 同好会通信

オトナの部活動、東京玉翠会同好会。気の合う仲間と趣味を通じて語らうひとときは格別です。あなたも参加してみませんか?

囲碁同好会

玉翠会の囲碁愛好家の皆さん。今年3月第61回NHK杯囲碁トーナメントの優勝者は、誰だったか覚えていますか？　そうです。あの結城聡十段（NHK杯者）でしたね。彼は河野臨九段との決勝戦で、見事三連覇を成し遂げられました。しかも2008年～2013年の6年間で5度優勝という、囲碁界にとっては大変な成績です。

1953年から始まったこの棋戦は、坂田栄男名誉NHK杯者（10回以上優勝すると与えられる称号）の11回の優勝は別として、大竹英雄、依田紀基の5回に並び第2位にランクされています。

さて私たち玉翠会に「囲碁同好会」というのがあるのをご存知ですね。平成7年9月に旗揚げした実に19年の歴史を持つクラブです。年2回定期的に開催していますが、発足当時は、40人を超すメンバーが、今では高齢化による退会者が増え、現在は20人に半減しました。出席者は毎回12～14名です。次回の大会は7月27日（日）に決定しています。讃岐弁丸出しの大変楽しい会です。

私たちは碁を愛する多くの同志の参加を心待ちにしています。そして10組、15組の大会になるよう頑張りたい。又会を通じて、囲碁の歴史なども勉強？していきたいと思っています。是非同期の皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。

今回優勝の穴吹充さん（33年卒）が局後私用で帰られた為、前回優勝者中村米雄さん（今回第2位）へカップ授与

会場風景（平成26年3月9日）

新しい多くの囲碁ファンのご参加をお待ちしています。次回は下記の予定です。

日時　平成26年7月27日（日）
場所　細川商事葵サロン／港区赤坂、溜池山王

参加ご希望の方は、下記世話人までご連絡下さい。出欠状、ご案内地図をお送り申し上げます。

連絡先

代表　**井上　榮**（S33年卒）

幹事　**柴野　孜**（S33年卒）

幹事　**横田義直**（S35年卒）

讃美会

あなたのポケットのなかへ素敵な絵を1枚入れませんか。心に響く絵を。

今年で讃美会は17才になります。会員の平均年齢は公表できませんが、会員数は50余名います。会員の多くは人生の折り返し地点を遠い昔に通過していますが、元気溌剌・質実剛健？の仲良しクラブの集まりと思ってこの会を運営しています。

毎年、各地の美術館めぐりを探訪しながら「美の探究と心の交流」を行うのが讃美会の大切な目標です。

この大きな目標を達成するため年に1回以上、美術館めぐりを貸切観光バス（定員25人）で毎年実施しています。

つぎに昨年の行事を紹介します。

4月23～24日（一泊二日）

4月23日

1　富岡製糸場（世界遺産登録申請中）

日本の近代化の幕開けは生糸の生産によると言われています。蟹工船・女工哀史の悲しい歴史もありますが、官営模範工場としてスタートしたここは明るい職場で健康管理にも配慮していた事が理解できる生産工場でした。

世界遺産になることを祈願して出ました。

2　富岡市立美術博物館

地元出身の文化勲章受賞画家・福沢一郎の美術館と併設になっているモコモコ屋根のある美術館です。

3　一之宮貫前神社（いちのみや・ぬきさきじんじゃ）

江戸時代初期の漆塗りで極彩色の絢爛豪華な社殿は国の重要文化財に指定されています。

4　宿泊先　ホテル磯部ガーデン

安中市にある温泉地、昔話に登場する「舌切雀」の発祥の地、舌鼓満点の料理にご満悦

温泉も豊富で疲れを吹き飛ばしました。

4月24日

1　大川美術館

平成元年に桐生市内を一望できる水道山の中腹に開館しました。天皇陛下・皇后陛下が御偲びで行かれる美術館です。故・大川栄二さんが40年かけて収集された日本・海外の作品を年4回入れ替えて公開しています。

特に、日本近代洋画史に偉大な足跡を残した松本俊介の絵画は逸品揃いです。海外の画家ではミロ、ピカソ、ルオー、ベン・シャーン等が有名です。大川さんは絵の本物について「いつまでも飽きない絵、だんだんよくなる絵が本物なのです。」と言葉を残されていました。

2　桐生織物記念館

1300年の歴史をもつ桐生織物の古織機、古器具、染色技術などが実演を見ながら学ぶことができます。特に、三国連太郎が演じた映画「利休」の衣装展示は感動しました。

連絡先

長谷川 汎［ひろし］（S29年卒）

入会を希望される方は、上記に連絡下さい。

菊池寛杯争奪麻雀愛好会

「こりゃ、ちょっと無理でしょう」、「いや、でも、明朝には雨になる言うとるで…」

本年2月15日（土）に開催予定していた第15回大会は、折悪しく、前日より、2週連続、結果的には関東甲信地域観測史上1位となる記録的な大雪に見舞われました。大会当日の朝、予報通り、大雪は降り止んでいましたが、東京近郊でも地域によっては車が埋もれてしまうほどの積雪。無理せず来られる方だけ集まって頂いて、人数が少なければ大会としては中止にしますとアナウンスしました。しかしながら、集まってみると、何と24名の方がご来場。6卓にて立派に大会を開催することができました（大会を楽しみにしていながら、あいにく来られなかった皆さま、大変申し訳ございませんでした）。

さて、2006年末から開始し、2012年冬の大会から通算成績争い第二期に突入した菊池寛杯争奪麻雀大会、早くも次回第16回大会にて3年6大会と定めた第二期の最終戦となります。対戦相手の心理を読み、真剣勝負を挑む猛者から、家族麻雀くらいしか経験が無く、点数計算はよく判らないという方々まで、幅広くご参加頂き、毎回、予期せぬドラマを生みつつ、大いに盛り上がっております。大会前には、必ず、練習会も実施しておりますので、慣れない方でも、安心してご参加頂けます。ご興味のある方は、是非、お気軽に幹事までご連絡頂けますようお願い申し上げます。

連絡先

神崎　俊（S52年卒）

土田　充（S53年卒）

庄村敦子（S54年卒）

鳥居研志（S57年卒）

第16回菊池寛杯争奪麻雀大会

◆日時　**2014年8月2日(土)　13:00〜17:30**（現地集合:12:50、大会終了後懇親会）

◆場所　「**麻雀クラブ 柳 銀座本店**」（中央区銀座1-14-11　銀松ビル2F）

［最寄駅］有楽町線銀座一丁目駅10番出口　HP:http://www.mj-yanagi.com/store.html

◆参加費　4000円（半荘4回の場代、賞品代含む。飲食は自己負担。懇親会会費は別）

◆申込締切　2014年7月18日（金）

【練習会】　◆日時　**2014年7月19日(土)　13:00〜未定**（適宜、ご来場下さい）

◆場所　「**麻雀クラブ 柳 銀座三丁目店**」（中央区銀座3-9-18 東銀座ビルB1F）

［最寄駅］銀座線銀座駅A13番出口

◆申込締切　無し（なるべく事前に幹事まで連絡お願いします）

ゴルフ同好会

第39回大会

39回大会は平成25年10月20日GMG八王子ゴルフ場で開かれました。 朝から大雨、グリーンは水浸しというようなゴルフ大会始まって以来の悪天候、最悪のコンディションでした。40名エントリーされましたが、雨にも負けずS24年卒藤本孝雄先輩をはじめ十数名がホールアウト！

この大会では順位は付けず自由参加とし、賞品は次回に持ち越すという忘れられない大会になりました。S45卒、S55年卒、H2年卒の幹事団ご苦労様でした。

39回大会の懇親会にて

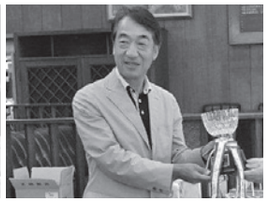
第40回大会

平成26年5月25日　第40回東京玉翠会ゴルフ同好会の記念大会が千葉県の本千葉CC（パー71）で開かれました。今回は前回とは打って変わり絶好のゴルフ日和に恵まれ、昭和19年卒の藤本先輩から平成3年卒の金子さんまで13組52人が参加しました。まだまだ参加希望者はいたようですが・・・過去最多の参加者です。記念大会では個人戦に加え学年対抗（学年対抗は上位2人のネットスコアの合計）、シニアーチーム（70歳以上）、女性チーム、レギュラーチームA（S52年卒まで）レギュラーチームB（S52年卒以降）対抗と2種類のチーム戦を取り入れおおいに盛り上がりました。

表彰式は6位の藤本先輩がこの会に参加してくださった大先輩方を紹介し、これからも大先輩のように長くゴルフができるよう頑張ります。皆さんも頑張ってくださいと乾杯のスピーチからはじまりました。

個人戦優勝はS46年卒の河野さん、準優勝はS56卒池内さん、女性優勝はS55年卒の亀谷さんでした。河野さんは初参加で優勝してとても光栄です。との優勝の喜びをかたられ、亀谷さんはうれしい！　うれしい！　めちゃうれしい！　と満面の笑みを浮かべて優勝カップを手にしました。団体戦は学年対抗戦S46年卒チーム、S46年卒を含むレギュラーチームAが優勝しました。この大会ではS46年卒がチームワークを発揮し、プレーに幹事に大活躍でした。

40回大会の集合写真



優勝カップを手にする亀谷さん（左）、河野さん（右）

第41回大会のお知らせ

第41回大会は10月19日（日）または26日（日）の予定です。詳細は8月末にお知らせします。

第40回第41回大会の幹事はS46卒S56卒H3卒です。

連絡先

会長　**斎藤寿良**（S35年卒）

事務局　**和田邦子**（S50年卒）

神崎　俊（S52年卒）

平日、名門ゴルフ場で優雅にプレイする！

オールスターゴルフ選手名鑑

データの見方
❶過去の戦績❷ベストスコアを出したゴルフ場❸好きなプレイヤー❹目下の悩み❺ゴルフの魅力❻選手PR

2013.4.15　第30回オールスターゴルフコンペ
at　東京よみうりCC

藤本孝雄

S23卒　ベストスコア 74

❶ホールインワン　3回　❷高松　グランドカントリー　❹100ヤード前後が悩み　❺人生のようなもの　❻エージシュートが目標

大西昭一郎

S33卒　ベストスコア 78

奥様は大西千枝子選手

❶東京よみうりc.c　平成１１年度理事杯　決勝戦敗退　❷東京よみうり　❸トムワトソン　❹飛距離のおとろえ　❺老若男女誰とでも仲良しになる　❻下手の横好き

恵比須 忠

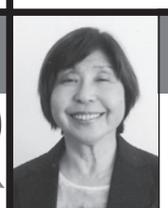
S42卒　ベスグロ　ベストスコア 79

❶５勝　ベスグロ５回　❷埼玉ロイヤルG.C　❸タイガーウッズ　松山英樹　❹パターがへたくそ！　❻健康に気をつけて80才すぎまでゴルフをやりたいと思っています。

北山忠善

S43卒　準優勝　ベストスコア 78

❶オールスターゴルフ　優勝１回　❷花屋敷ゴルフクラブ　広野コース　❸アーニー・エルス　❹イップス気味のパター　❺奥の深いスポーツ　❻根気よさ　80歳までプレーできれば幸せ



小島豊子

S43卒　ベストスコア 78

❶レディースコンペ(200人)で、ホールインワン　❸松山英樹　アダムスコット　❺飛距離が違っても、上がってなんぼ！ということ　❻笑顔で勝負

松島孝信

S43卒　ベストスコア 78

❶玉翠会コンペ　優勝５回　オールスター優勝　１回　❷平成倶楽部　内原cc　❺勝負にこだわらず、親睦第一で和気あいあい１日を過ごすこと

岡崎　功

S50卒　ベストスコア 92

❶まん中くらいがベスト　❷まんのうゴルフ　❸タイガーウッズ　❺友人の和　❻楽しいおしゃべり。１Ｒ一緒にプレーするだけで、生涯の友と出会うかも…！？

林　涼子

S50卒　ドラタン　ベストスコア 80

❶高松グランドカントリー女子選手権準優勝　❷タカガワ新琴南GC　❸石川 遼♡　❹飛ばない～　❺年齢・年別・職業関係なくし親しく遊べる　❻プレーは速く、スカートは短く！！

和田邦子

S50卒　ベストスコア 84

❶オールスター優勝♡　❷八王子GMG　❸まじめなコメントの石川 遼　❹控えめなアプローチ、ひかえめな１stパット　❺プレーできるだけで幸せ　❻お誘いがあれば、断りません

横山一郎

S52卒　ドラコン　ベストスコア 75

❶小さな社内コンペで優勝経験有り　❷富士国際ゴルフ倶楽部　❸森田里香子　❹安定感　❺プレー前後含め、１日楽しい　❻誘われたら断らない（時間あれば…）

長尾みどり

S53卒　ベストスコア 86

❶非公開（！？）❹一難去ってまた一難……が面白い♡　❻大の運動嫌いなのになぜかやりたくなる。驚異的な運痴なのに人並みに（本人の思い込み・笑）まわることができる

池内久徳

S56卒　ベストスコア 83

❶玉翠会 ベスグロ　❷磯子カンツリークラブ　❸ミケルソン！　❹シンガポール合宿。そしてドバイ合宿まで行ったのに、全くその成果が出ません…　❺あがってなんぼ！

原木俊哉

S60卒　第３位　ベストスコア 89　ニアピン

❶オールスター優勝　１回　❷北武蔵カントリークラブ　❸横田眞一　❹ドライバーのOB　❺止まったボールを打つシンプルさ　❻ホールインワンを経験したい

西口　敦

S62卒　ベストスコア 90

❶長銀東京営業二部 コンペ優勝（１９９５）　❷北武蔵ゴルフ場　❸田中秀道　❹クルマがないので練習に行けない　❺日頃の鍛錬が如実に反映される

西村公佑

S63卒　優勝　ベストスコア 92

❶とあるコンペで優勝　❷那須アイランドリゾート　❸松山英樹　❹大たたき　❺奥が深い　❻ゴルフ大好きです。妻には「クラブは大根のように買うな」と言われてます。

松本博子

ベストスコア がんばる

❶早く公表が出来るスコアになる様がんばります　❺世代を越えてコミュニケーションが出来ること　❻なかなかハンデが減ることがないですが、選手名鑑からはずされない様にがんばります

金子浩之

H3卒　ドラコン　ベストスコア 77

❶シンガポール六大学大会　個人優勝　❸タイガーウッズ　❹ドライバーの安定　❺常に課題が見つかること。人との出会い　❻あきらめません！ ゴルフの誘いは断りません！

次回開催決定

10月15日(水)
東京よみうりCC

お申し込みはコチラ！

連絡先
長尾みどり（S53卒）

玉翠俳句王

にくの会・誌上句会

毎月九日
お肉でも
食しながら、
俳句を二句ほど
ひねろうか

宗匠の句

花御堂眠りたき子のあたたかし
火は遠く旅して来たる盆用意
千の手の静かな千に降る初雪
●S47 卒　対馬康子

小春日にねむりこけたり本の虫
是非も無しこの冷たさも彼岸まで
癌を病んで花巡り来る山河あり
●S33 卒　大西無郷

岩煙草水滲み出る崖に這ふ
虫の音にふと目を閉じる躑躅
鎌倉のどの径ゆくも小春かな
●S38 卒　田阪千十

散りぎわに少し紅差す桜かな
お茶事とて野良で田植を一休み
ゆずり葉の繁れる家に人も無し
●大西千女

ウインドで沈してふるえる春の海
しだれ桜友と語らう学生時代
いくとせを雨戸は見たか庭の春
●S43 卒　小島豊優

立秋のなお熱き路上蝉むくろ
島並みに陽の影ゆらり瀬戸の春
龍神が吼えるがごと冬能登海
●S34 卒　頼則紗頼

蕗の香を楽しむ齢となりにけり
ふりむけば香りきわだつ花蜜柑
様々に貝とりあわせ雛の膳
●S45 卒　井上まき女

鶯宿梅木々は山野にあればこそ
大川に舟を浮かべて花の春
はまぐりは黙座したまま詩人なり
●S37 卒　岡崎洋々

朝露の夢想は徐々に崩壊す
猫の欠伸を我も真似して日脚伸ぶ
雪解けにその名も知らぬ黄花咲く
●S47 卒　佐々木松翠

父の歳超えて今日は立春かな
春の野にソフトクリーム二つかな
突然に海あらわれて春近し
●S47 卒　土居六条

賑わいて白狐もおわす初句会
年越しの古刹にしんと笑み満る
ユトリロの白や凍れる滝の色
●S52 卒　白川夕帆

雪を掻く音重なりし朝(あした)かな
艶やかに桜の幹や春きざす
節太き指にも指輪額の花
●S47 卒　原久美子

春眠やダリの時計の溶けはじむ
色うすきバッタの子あり秋の風
子守歌思い出せずにわたの花
●S52 卒　松田欣女

林道にまっすぐに落つ春驟雨
面影の母の笑顔や釜始
冬晴れや心の憂さもおき忘れ
●S49 卒　高桑南菜

素うどんに小ねぎ二さじ夏座敷
紙袋抱えて走る驟雨かな
夏の海彼方に異国有りと老母
●S52 卒　安川文旦

犬とゐる世の片隅や葱の花
空蟬に母なる幹を得しかたち
北向く子南へ向く子天の川
●S50 卒　坂田光義

たんぽぽを小さき靴は避けにけり
「のうのう」の故郷の音の春の感
三尺寝無理も手抜きもなき人生
●S53 卒　長尾らいむ

夕星の光くぐれる茅の輪かな
龍潜む淵に懸かるや夜の虹
侘助や闇と手燭のあはひにて
●S50 卒　豊澤壊殻

白雨やみ勝手口より猫の顔
鬼灯の鉢の軽さや秋の風
老梅や衣破りて龍となる
●S54 卒　豊澤空豆

多摩河原翼竜滑空大西日
蝉しぐれデモを見ていた聖橋
浅き春貝の想いを聞く人よ
●S50 卒　和田芝女

初蹴りのガッツポーズに母の笑み
重箱の赤飯見つけ初笑顔
大根の染み入る味に初笑顔
●S62 卒　重光桜子

吾も亦素餐の徒なり半夏生
熊蝉の声絶えたりし六日かな
淋しさや机に林檎ひとつ置く
●S52 卒　神崎峻坊

あっはっは赤い手袋駆けていけ
憧れは天を廻るやゆりかもめ
同窓会雪持ち笹のここに在り
●H06 卒　市川ねこむすめ

連絡先　岡崎洋（S37卒）
松田欣末子（S52卒）
坂田晃一（S50卒）
長尾みどり（S53卒）

漂流連歌会

座（場）の文芸、即興の文芸である連歌の面白さは、連歌会に参加して体験してみないと分からないといわれています。「漂流連歌会」は、俳句を愉しむにくの会（「玉翠俳句王～にくの会・誌上句会」欄参照）のメンバーのうち、大江戸連歌会（高城修三宗匠・S41卒）に参加するなどして連歌の魅力に目覚めた者たちが、昨年秋、自力で連歌に挑戦しようと旗揚げした会です。

「漂流連歌会」は、俳句には多少の嗜みはあっても、連歌については素人の集まりで、宗匠役の務まる者がいないため、独自の「膝送り・廻り宗匠・衆議判」システムに則り、参加者（連衆）の共同作業で会を運営しています。このシステムでは、連衆が順番に出句していきます（膝送り）が、特定の宗匠を決めず、出句の番になった人が宗匠役となり（廻り宗匠）、自分一人で作句するもよし、他の連衆のお知恵を拝借して作句するもよしとして、他の連衆もこれに対し自由にコメントしたり代案を出したりしながら（衆議判）、進めていきます。出句の順番が近づくと緊張しますが、自分の番が終わると、１時間くらいは、他の連衆の作句の苦労を肴にお酒でも呑んで寛ぎながら、あれこれツッコミを入れたりしてノンビリ楽しむことができ、この和気藹々とした雰囲気が「漂流連歌会」の売りの一つです。

第１回興行では半歌仙連歌（１８句）に挑戦し，漂流の挙句に難破するのではと心配されていましたが、「風任せにいろんなところに流れはしたものの、なんだかいい感じで漂着できました～」という結末に力を得て、第２回興行では、初折と名残の折の２回に分けて歌仙連歌（３６句）を巻きました。その興行結果は後掲のとおりですので、ご笑覧ください。改めて見直すと、連歌のルール（式目）に抵触しているところのほか、付合いや転じ方の具合などで気になるところも目につきますが、今後の精進に免じてお許しいただきたいと思います。

第１回興行

半歌仙連歌 蜻蛉にの巻

平成２５年10月6日（日）
於　横浜（三溪園）・隣花苑

（表）	発句	蜻蛉にしじまさざ波立ちにけり	光　義
	脇句	こぞりて詠まむ秋隣花苑	らいむ
	第三	天高し五重の塔を見上げゐて	壊　殻
	四句	テンポイントに夢を見し頃	行　松
	五句	朝刊におどる見出しや雪催	峻　坊
	六句	石の仏にせめて酒など	榮々峰
（裏）	初句	菜の花や埋もれむばかりへんろ路	光　義
	二句	春の風受けそよぐ黒髪	洋　々
	三句	ざわめきに待てぬものあり春炬燵	らいむ
	四句	星砂を咬む波頭かな	壊　殻
	五句	麦秋やあなたは何と云ふかしら	行　松
	六句	父の小言や今宵身に入む	峻　坊
	七句	子と来たるパールハーバー無月かな	榮々峰
	八句	火の祭にも鼓動のリズム	光　義
	九句	北の果地球の命響き有り	洋　々
	十句	浪漫求めてボヘミアン生く	らいむ
	十一句	越えて行く吉野の山や桜散る	壊　殻
	挙句	目覚めて瀬戸の朝日見るかな	行　松

第２回興行

歌仙連歌 雪を解くの巻

平成２６年２月８日（土）
於　永田町・黒澤
平成２６年３月15日（土）
於　ホテルニューオータニ・トレーダーヴィックス

（初折の表）	発句	雪を解く風待ちかねて初音かな	壊　殻
	脇句	巨匠ゆかりの黒塀に春	らいむ
	第三	五月祭いざ高らかに声上げて	欣　女
	四句	古びし寮にフルート流る	光　義
	五句	舞姫もながめをるらむソチの月	榮々峰
	六句	すすきの原を磯吉走りて	洋　々
（初折の裏）	初句	酔ひどれて新酒楽しや北の街	六　条
	二句	ハネて狂ふは男と女	峻　坊
	三句	雲の峰とびこえ君に逢ひにゆく	芝　女
	四句	あかつきやみに帯ほどきけり	壊　殻
	五句	秘めごとは終わるべきもの寒椿	らいむ
	六句	パスワード換え旅立つあした	欣　女
	七句	月に行く三回転で着地して	光　義
	八句	運動会は父のおにぎり	榮々峰
	九句	赤とんぼ南高梅の里に飛ぶ	洋　々
	十句	水面にふわりもやの漂ひ	芝　女
	十一句	桜花千鳥ヶ淵に咲き誇り	峻　坊
	十二句	もののふ集ふはるの燈	壊　殻
（名残の表）	初句	拝謁の栄に浴して柳の芽	らいむ
	二句	白雲分くるヘリコプター見ゆ	欣　女
	三句	一湾に海の道生る夏夕べ	光　義
	四句	乱れ箱には浴衣ならびて	洋　々
	五句	ぬれ髪やお酒の力もかりてみる	芝　女
	六句	恋の言の葉撫子の聞く	峻　坊
	七句	後朝の白露ふみし君が沓	壊　殻
	八句	秋の螢よな見捨てたまひそ	らいむ
	九句	夜汽車にてひとり来たれり恐山	欣　女
	十句	神の旅とて厩に宿り	光　義
	十一句	包（パオ）の火のつぎつぎ消えて冬の月	洋　々
	十二句	王昭君の顔偲ぶ	芝　女
（名残の裏）	初句	名人も筆のあやまり羽抜鳥	峻　坊
	二句	妻にメールで大ジョッキなう	壊　殻
	三句	ぱみゅぱみゅとマチュピチュ高所恐怖症	らいむ
	四句	落ちくる水に研も流れ	欣　女
	五句	真青なる瀬戸にひろがる花筏	光　義
	挙句	夢の中なる讃岐の春は	洋　々

連絡先　岡崎洋（S37卒）　豊澤佳弘（S50卒）

連絡先　ふぐ係　長尾みどり（S53卒）

連絡先　マネージャー 長尾みどり（S53卒）

インターネット研究会
www.gyokusui.com

インターネット研究会は東京玉翠会ホームページを管理しています。

最近では「高高の歴史あれこれ」を掲載しましたので、その一部を紹介します。

●「玉藻会」という名称はあったのか
―玉翠会の名前の由来

「玉翠会」の名称は、高中同窓会「玉藻会」と高松高女同窓会「晩翠会」から1字ずつ取ったものであると言われています。

ところが「玉翠19号」で小西武夫先生が「玉翠会」の名称の由来を次のように述べていました。

「県女理事の方から、『晩翠会』という同窓会名を継承したことが分かるような会名をつけて欲しいとの提案があり、議論百出した。」「そこで、高中同窓会には学校名を冠した同窓会名しかないのであるが、校友会誌として『玉藻』が出されていたので、その一字『玉』と『晩翠』の一字『翠』を合わせて『玉翠』と名付けてはと申し上げた。」

つまり、「玉翠会の『玉』は校友会誌『玉藻』から取った」と述べているのです。

さらに調査すると、昭和15年1月発行の高松中学同窓会の会員名簿が玉翠会館資料室に保存されていました。

その会員名簿には「高中同窓会会則」が掲載されており、第1条で「本会は高松中学校同窓会と称す」と明記していました。

つまり、高松中学校の同窓会の名称は、会則で「高松中学校同窓会」と規定しており、「玉藻会」ではなかったのです。

このような事実から、「玉藻会」という名称は、高松中学校同窓会としては正式には存在せず、「玉翠会」の名前の由来は、校友会誌の表題である「玉藻」と、高松高女同窓会「晩翠会」から一字ずつ取ったというのが事実であろうと思われます。

（ただし、これは筆者の個人的見解であり、東京玉翠会の見解ではないことをお断りしておきます。）

連絡先
土居範行（S47年卒）

高高法曹会

高高法曹会は、弁護士、裁判官、検察官、大学教授などが集まってつくっている会です。

会員は40人くらい。毎年年末に懇親会兼忘年会を開いており、10人くらいが集まっています。

また、昨年は、高高卒業生の法科大学院生から「事務所見学をしたい」という希望があったので、高高法曹会のメンバーの事務所3か所を案内しました。希望があれば今後も実施しますので、大学生、法科大学院生、修習生の方はご連絡ください。

連絡先
土居範行（S47年卒）

大江戸散歩隊

1　大江戸散歩隊の発足

昨年３月、東京玉翠会に「大江戸散歩隊」が発足しました。この散歩隊は、同窓生やその家族と一緒に、江戸の町を散歩しようという会です。

2　品川宿散歩と屋形船の花見

昨年の３月30日には、大江戸散歩隊のキックオフイベントとして「旧東海道品川宿」の宿場跡を散歩と「屋形船の観桜クルーズ」をしました。

品川宿場散歩、目黒川の満開の桜を堪能した後、50名で屋形船に乗船し、てんぷらなどを食べながら、俳句作り、お絵描き、「舞子」ちゃんの歌、丸吉先輩のハーモニカによる「春」の歌の合唱の宴会で盛り上がり隅田川の桜を船上からの風流な花見ができました。

3　根津神社のつつじと谷中散策

続いて４月20日に、根津神社でつつじの満開を堪能しました。井上栄隊員（33卒）が、つつじには一つの弁に斑点模様があることを発見し、隊員一同は井上斑点と呼ぶことにしました。つつじの斑点は、蜜蜂を呼び込むための模様とのことです。散歩には、いろんな発見があります。

つつじの散策後は、根津の大名時計博物館で大名時計を見学し、ぼたんの花の咲き誇る谷中のお寺の散歩をし、上野にでて食事を楽しみました。

4　亀戸天神の藤見物と横十間川散歩

５月３日の連休には、亀戸天神で藤見物をしました。黄色の藤があり、その説明などを受けたりしながら、境内散歩し、門前の「船橋屋」で「名物くず餅」をみんなで食べました。亀戸天神から横十間川の遊歩道を、ボート練習の中学生に声をかけながら、猿江恩師公園まで散策しました。

5　桜桃忌ひとり散歩

６月16日神崎隊員（52卒）から、桜桃忌（６月19日）に合わせて、三鷹駅から太宰治の下宿跡、入水跡、墓所の禅林寺までの７キロの散歩の誘いがありました。

折悪しく都合がつく隊員がないままに、神崎隊員の一人散歩が挙行されました。

このような、いついつ私はこんな散歩をしますので、一緒に散歩しませんかという誘いをして、仲間がなくても実行される散歩も、大江戸散歩隊の一人散歩と言う趣向の散歩行事です。近い将来は、多数の隊員からのメールでの散歩の誘いがあり、そのような誘いに適宜参加するという散歩方式も一つの活動方向として考えられています。

6　浅草ほうづき市散歩

外丸隊員（56卒）の案内で、７月10日（水）夕方より、上野公園の精養軒ビアガーデンで夕焼けを見ながらの、仕事終りのビールを飲んで、一息いれてから、浅草ほうずき市散歩が行われました。今年も夏にはビールを飲んでの散歩が期待されています。

7　今春の花見

今年の４月６日には、昼過ぎ学士会館に木村隊長以下10名の散歩隊員が集合。会館前に記念像があり、元野球部の原木隊員も、そこが日本の野球発祥の地を知らないとのことで全員で記念撮影をしてから散歩出発（↗）。

本日の旧江戸城のサクラ散歩は、まず平川門から東御苑に入城し、二の丸公園に。実に見事な枝垂桜が咲いていました（↓）。

二の丸公園ではサクラ以外にも春の花を見ながら「これ何の花や。」「ここに書いとるわ。『きぶし（木五倍子）』らしいで」「あれは？」「何も書いてないから分からんな」と大声でのワイワイガヤガヤの讃岐語散策です。

江戸時代の同心番所や百人番所を見て、松の廊下跡から江戸城天守閣跡の天守台に。

天守台の近くにはサクラだけでなく、桃のイメージの桃華楽堂の前には、紅色と白色の桃の花も満開でした。

東御苑を北桔梗門から出て再び江戸城北の丸跡の公園に。乾門の前には、数樹の紅枝垂れサクラが満開。

北の丸公園では国立近代美術館工芸館（旧近衛師団司令部の建物）付近のサクラや対岸の千鳥ヶ淵の満開のサクラを見つつ、武道館から田安門（旧田安家の門―重文）に出て、千鳥ヶ淵の桜を堪能しました。

まさにサクラ・桜・桜でした。

靖国神社では長尾・土田隊員が手配した茶屋で満開の桜に囲まれて、全員で大宴会。宴会途中で、池内隊員・小比賀隊員も参加し、大盛り上がりでした（↓）。

夕方にやや寒くなり、神社を出て、近くの飲み屋で再び大宴会。満開の花と盛大なる宴の春の花見散歩でした。

8　散歩隊参加希望の方へ

こんな散歩隊の活動状況ですが、メタボ対策で歩かねばならない人も、歩き好きの方も、誰でも一緒に散歩したいと思う玉翠会メンバーは、散歩隊のメーリングリストに登録すれば、散歩案内が配信されます。また、自分が企画する散歩（別に江戸に限りません）についても、隊員に参加を呼びかけ一緒に散歩することができます。

皆さんも、一緒に、讃岐弁で大笑いしつつ、大江戸散歩を楽しみませんか。

参加申込みは、下記にメール下さい。

連絡先

長尾みどり（S53年卒）
外丸香代（S56年卒）
池内久徳（S56年卒）
原木俊哉（S60年卒）
岡崎　洋（S37年卒）

高高神田会

の疑念について○月×日会見が行わる!

（東京玉翠会報 号外）

平成26年の旧正月の
餡餅雑煮会の証拠とされる写真

会見者K氏（以下K）：このたびは過去の高高神田会に関するプログラム記事に関し、私の不注意、不勉強、未熟さ故に多くの疑念を生み多くの皆様にご迷惑をおかけしてしまったことを心よりお詫び申し上げます。**それでも私は神田会が本当に東京玉翠会の会員の皆様に必ず役に立つと信じております。過去神田会は46回に亘って開催されており、大変な好評も得ております。**私が悪意を持って原稿を寄稿した訳ではないことをご理解いただきたく存じます。

質問者（以下Q）：　問題の総会プログラムの写真ですが、毎年ほぼ同じ写真を使っていたということですか？

K：毎年ではありませんが何枚かは同じものが使われていたということです。申し訳ありません。

Q：使われていた？　あなたが使ったのでは？

K：プログラム記事については「指示書」というものによってプログラムの担当者にお願いしていました。このような体裁だとか大体の骨格ですね。写真については記事内容に沿ったものでインパクトのあるものを、というような…これまでの掲載写真をコピペして掲載したこともあったのではないかと思います。実際指摘があってからわかったのですが。

Q：写真の使い回しによって、神田会が、ええっと40回以上も開催した事実が本当であるのかが疑われているわけですが。

K：私の不注意によるもので、例えば**「旧正月の餡餅雑煮会」は過去13回本当に開催しています。また、「秋の東慶寺コンサート」は12回以上です。**私以外にもそれを知っている人が何人もいます。

Q：それは誰でしょうか？　実行委員会とかいう人たちのことですか？

K：それは今言うことができません。

Q：記事内容はあなた自身が書いたものですか？

K：記事の文章は本当に書いたものでゴーストライターに頼んだものではありません。一部指示書で総会幹事のプログラムパートの方には多少加工をお願いしています。

Q：撤回すべきというような意見も出ていますが。

K：撤回すると神田会そのものの存在意義が無いことになってしまう。この間違いによってそうなることが何よりつらい。（涙）　またそういうことは正しいことではない。　なにか大きな力が働いているのではないかと思っています。

Q：神田会の存在意義については？

A：**神田会は食・芸術という文化から、政治経済や科学・社会情勢まで、広い知識と教養・文化への理解があって、先輩・後輩にかかわらず皆で楽しみ、愛でることによって続いてきたものです。「讃岐の馥郁たる文化を世に伝え、他県出身者にも讃岐の風流を啓蒙する」神田会の意義の一つです！**

Q：ちょっと誇張が過ぎませんか？

K：風流についての理解度がどうかだと思います。（キッパリ）　あなた方とは違うんです！

Q：……？？？　神田会が本当に開催されているのか、また玉翠会員にとって本当に意義のあるものなのか、それはどうですか！　またどのように証明するのですか！

K：**神田会は本当に46回開催されています。こんなに会を重ねているということ自体意義深いことの証明です。**過去に遡ってご参加いただくことはできませんが今後も機会があります。**その時は是非とも参加していただきその存在と存在意義を感じて貰いたいと思います。本当に面白いのです。**　皆さん右記アドレスにご連絡下さい。

連絡先

岡崎　洋（S37年卒）
長尾みどり（S53年卒）
神崎　俊（S52年卒）

東京TBB

（高高吹奏楽部OB会関東支部）

ブラスバンドの思い出 ― その1

［前列左から］05Fl佐々木,19Tu坂東,01Tp頼則,19Fl白川,31Eu高嶋　［後列左から］28Tb長尾,45Fl三谷,55Pr槌谷,55Pr香西,31Pr井上,16Fl和田,23Cl上田,　31Tr高島,31Fl平石,31Tu塩野,31Fl岡崎,31Cl三山,31Tb永井　［他に］27Tb永井,32Tp三好,32Tb下野夫妻

部活は苦しくもあり懐かしい、達成感と焦燥感が入り混じり、共に過ごした仲間とあの時間は貴重なものであったことが後になって分かる。また楽器を手にしたことで音楽を体で聞くことが出来るようになったように思う。そのことを忘れないうちに（ボケないうちに！？）思い出してOB有志各位にシリーズで語って頂きます。トップバッターは合地仁美さん（TBB19代・クラリネット）です。

❖

さして音楽に興味があったわけでもない。音譜も読めない。そんな私がなぜブラスバンド部に入ったのか？――中学時代に遡り、ブラバンの先輩だけが勧誘してくれたから、という不純な動機で吹奏楽を始め、そして、中学からの続きで、なんとなく当たり前のように高々ブラスバンド部に入部。

暑さの夏には、涼しさを求め、風の吹き抜ける場所を探して移動し、中庭の大楠木の下でクラリネットを吹いたり、また、寒さの冬には、練習場所である、西棟一階南端の教室（135号教室だったかな？　間違っていたら、ごめんなさいm(_)m）にこもって吹いたり…。

部活帰りに友達と立ち寄った「まとや」のかき氷、「巴堂」のぶどう餅とソフトクリーム、「ごんな」のうまいぶん、そしてたまに、ええぶん。

夏合宿は食堂の上の作法室に寝泊りした。男子がどこに泊まったかは、よー知らん。

そして、準備を重ねに重ねて迎えた定期演奏会は、大型台風のため、当日急遽中止となった、幻の定演。

うまく吹けないと、よく笑ってごまかしていた。そして、怒られた。自分でもいやになるくらい下手くそだった。だけど、下手くそなことをあまり気にしていなかった気がする。とにかく楽しかった。

高々を卒業して、女子大に入ってからも、一年のブランクの後、同期の板東くんに誘われ、他大学の吹奏楽団に入る。相変わらず音楽は、よーわからんまま、結局9年間吹奏楽を続けることになる。

未だにクラリネットは下手くそなままだけど、おかげでたくさんの友だちに出会えて、本当に楽しい学生時代を送ることができた。

私にとってのブラスバンドは、みんなでひとつのものを作り上げるおもしろさであったと思う。

（TBB19代・合地仁美）

連絡先

会長 **頼則絢太**（S34年卒）
事務局 **坂東和美**（S52年卒）

アールコール・アンリミテッド

一緒に唄って、一緒に飲んで

総勢15名ほどの混声コーラスグループとして毎年1月中旬に開催される「文京区　合唱の集い」に参加しています。母校、高松高校音楽部のOB・OG合唱団が始まりではありますが、現在では現役時代に音楽部と関係のなかった方々もメンバーとなっており、練習は原則月1回の土曜日に田端の練習場で3時間ほど行っております。皆、家庭や仕事を持つ身ですが、楽しく練習しています。もちろん、練習の後は「乾杯！」です。グループ名の由来はここにあります。なんたって、「アールコール（酒）・アンリミテッド（無制限）」ですから…　現在、老若男女問わずメンバー大募集です。

連絡先

指揮者 **廣瀬壮一**[ベース](S51年卒)

幹　事 **三好英彦**[テナー](S56年卒)

平成会・勝手随筆

先日、TVでAKB48の大島優子さんが卒業宣言しているのを見て、「そっか、平成会のセンターもそろそろだな。」と思ってきました。そう、いい歳になったことを遅まきながら、ようやく自覚してきたのです。という訳で、そろそろ囁かれる「卒業」に備え、以下、勝手に会則を定め、後進の活躍に期待したいと思います。平成世代の方、よろしくお願いします！

●平成会　追加会則

［その１］常に明るく、元気に、前向きに行くべし「総会後の二次会、複数学年で集まれば、にぎやかに楽しくやれる！」を原点に、若手主導で発展した平成会。毎年50～80名で集まるのは高高DNAのなせる技。やはり、この原点をベースに、いつまでも明るく、元気に、前向きな平成会を続けていこう。

［その2］常に高高からのつながり、ひろがりを意識すべし　東京にでてきた高高生。進学、就職、家庭をもつ等していくうち、それぞれの今の生活を切り拓くことに集中しがち。が、ときには、原点を同じくする仲間と意気投合してつながり、相互に知見をひろげ、人間的バランス、成長をとることも大事。このあたりを念頭に、会をつなげて、ひろげていこう。

［その3］常に総会を宗とすべし　総会あっての平成会。総会あってこそ、平成会の楽しみがあり、ここまできたかと。また、平成会あって、今後の総会の運営も確かさが加わるというもの。親会の発展をベースに、子会である平成会を育て、各人各様それぞれに楽しみ、発展させていこう。

結構真面目に書いてしまった！AKB大島さんというよりは、同期芸能人の竹野内豊君（43）のコーヒーの宣伝調になってしまった感あり。でも、まあ、いいか、それでも前を向く。尚、会長卒業時期は大島さんの動向を見ながら決めたいと思いますので、予定は未定。後の収拾は、H２三好君、H７太田君、H12木村君にお任せということで、無茶振りだけはビシッと決めようと思います。

ということで、今後とも、よろしくお願いしますね！

連絡先

斉藤利幸(H元年卒)

各地の玉翠会だより

関西玉翠会

関西玉翠会会長
樋口順一
（昭和34年卒）

東京玉翠会第32回総会の開催を心からお慶び申し上げます。

平素は、関西玉翠会の活動に対し何かと温かいご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は、母校の創立120周年に際し玉翠会本部を中心にして、記念の催しが繰り広げられました。今年からまた新たな一歩が始ります。

関西玉翠会では、５８年卒が総会幹事担当となり、10月25日「太閤園」で開催予定の総会に向けて準備を開始しています。今年の「かたろう～うたおう～ひろげよう～」のテーマは、特に若い卒業年次の皆さんの参加を促し、同窓生間の交流の幅を広げ、参加する楽しさを感じてもらうことを主眼としています。

幹事担当者が総会に参加する皆さんのために色々な場を用意してくれています。先輩や後輩との交流と親交を深め、楽しい時間を過ごして下さることを願っています。その場には、先人から授かり、それを受け継ぎ、次に語り継ごうとしている会話があるはずです。私たちが現在ここに在るのは、過去から引き継がれた蓄積の上にあります。

互いの語らいの中に、これからの自分に役立つヒントを得られることも多いと思います。

最近関西玉翠会では、クラブ活動が各種増えています。以前ご紹介したことがあると思いますが、ゴルフ部、麻雀部、うどん部、アカデミックなところでは、鴨川アカデミーがあります。これは高高ＯＢの各界でご活躍の方に講師をお願いし、大学に在学中の人も参加する講演会です。新しく増えたのはジョギングクラブで、神戸や奈良、京都のフルマラソンに参加の実績をもちます。その外、カラオケクラブも新しく登録されると聞いています。活動状況は会報に掲載される予定です。もっともっとユニークなクラブが誕生することを期待しています。

玉翠会本部をはじめ、各地区玉翠会の皆様のお力添えを頂きながら、関西ならではの特色を発揮し、会員の大勢の方々が参加して下さるよう関西玉翠会の運営に一層努力して参りたいと思っています。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心から祈念申しあげます。

各地の支翠会だより

東海玉翠会

東海玉翠会会長
入倉憲二
（昭和44年卒）

東京玉翠会第32回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

総会幹事を始め、関係者の皆様のご尽力に大変敬服しております。

東海玉翠会は、2014年5月17日（土）に名鉄グランドホテルにて第8回総会を開催しました。今年の出席者数は、残念ながら昨年には及びませんでしたが、初出席の4名を含めた31名で、当会らしい和やかで楽しい総会・懇親会となりました。

ご来賓として、市原校長、大西玉翠会会長ならびに関西・徳島各玉翠会の役員にご出席いただき、母校や本部の近況や各支部の様子について興味あるお話しをいただきました。

懇親会では、昨年9月に開催された高松高校創立120周年記念レセプションの様子（会場で放映された有名人OBからのビデオレターを含む）や記念文化祭の様子を映像で紹介しました。この行事に参加できなかった多くの会員は、興味深そうにご覧になっていました。

当支部は、東海三県（愛知・岐阜・三重）在住者により構成されていますが、転出された方は把握できても、転入された方の情報把握が難しく、会員数が漸減しているのが悩みです。しかし、少しでも多くの方に総会に参加していただけるよう地道に活動を継続し、一つの節目となる第10回開催を目指したいと考えております。

東京玉翠会会員の皆様も、転勤等で東海三県へお住まいになる際には、当会事務局へご連絡いただき、是非とも東海玉翠会にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、東京玉翠会会員の皆様のますますのご活躍と東京玉翠会の更なるご発展を心から祈念申し上げます。

東海玉翠会第８回総会（2014年５月17日／名鉄グランドホテル）にて

各地の支翠会だより

岡山玉翠会

岡山玉翠会会長
河野一郎
（昭和34年卒）

東京玉翠会がますます盛大にご発展し、今回第32回の総会をお迎えになられることになり心からお慶び申し上げます。いつもながら1000人を越える出席者を得て若い会員の皆様がアイデア溢れる立派な運営を心がけておられることに感銘を覚えます。

岡山玉翠会は昭和54年（1979年）に設立され、昨年第35回の総会をアークホテル岡山で開催しました。東京玉翠会とは比較にならないほどのこじんまりとした会ではありましたが、玉翠会本部から大西会長、脇副会長、母校から市原校長、多田教頭の両先生、関西玉翠会岡、徳島玉翠会中村の両副会長に加え、同期のよしみで真鍋前香川県知事も出席してくださり会を盛り上げていただきました。また郷里香川や県外からの出席者にも助けられました。また新しい試みとして会員による講演会を行うことになり、第1回は岡山大学医学部教授になられた大内淑代先生にお願いして「最近の医学生物学的研究の進歩について」お話しいただき、時宜を得た内容で好評を博しました。

本年平成26年の総会は11月15日（土）にアークホテル岡山で予定しております。講演者は「岡山いのちの電話」会長で慈圭病院長の堀井茂男先生にお願いすることになっております。郷里香川への道すがら参加していただければうれしく思います。

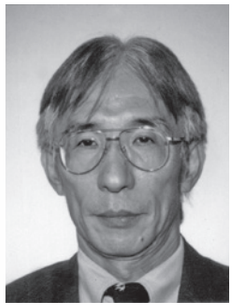
郷里香川と岡山を隔てていた瀬戸内海は今や交流の道になり、瀬戸内国際芸術祭などにみられるように両県の結びつきが強くなり、岡山玉翠会も香川県関係者の皆様のおかげで今日があります。今後ともよろしくお願いいたします。

平成25年度 岡山玉翠会総会（10月６日／アークホテル岡山）にて

各地の玉翠会だより

徳島玉翠会

徳島玉翠会監事
坂口英則
（昭和48年卒）



東京玉翠会第32回総会の開催、誠におめでとうございます。前回の総会には長尾会長の名代として初めて参加させていただきましたが、会場の広さ、出席者の多さに圧倒されました。

役員の皆様のご尽力、学年幹事の組織力等、高松高校のパワーを痛烈に感じた次第です。

同期の友人達に見つけてもらって、総会・二次会で旧交を温めることができ、私にとって非常に嬉しい東京玉翠会となりました。

徳島玉翠会は昨年、母校創立120周年の節目の年に結成20周年を迎え、玉翠会、高松高校、東京・関西・岡山の各玉翠会からのご来賓11名及び会員52名のご出席をいただき、６月30日に記念総会を開催いたしました。

記念誌の発刊に加え、記念イベントとして、高松から合唱団の「ア・カンターレ」にお出でいただき、素晴らしい歌声を聞かせていただき記念総会に華を添えていただきました。

また、徳島支部として母校の発展に少しでもお役に立ちたいという想いから、今回の記念大会に向けて毎年少しずつ積み立ててきた資金を会員皆様のご承認を得て、高松高校に寄付をさせていただきました。この寄付は生徒の皆さんが冬体育館で集会を開くとき、寒い思いをしないように温風ヒーターの購入に使われました。

東京玉翠会の規模には遠く及びませんが、コンパクトな徳島玉翠会も次の10年、20年に向けて会員一同決意を新たにしているところです。

終わりになりましたが、東京玉翠会が日本一の同窓会として益々ご発展されることを祈念いたしまして、四国徳島からの便りとさせていただきます。

平成25年度 徳島玉翠会記念総会（6月30日／ホテルグランドパレス徳島）にて

議案書

第１号議案：役員選出　68ページの役員名簿をご参照下さい。

第２号議案：会則改定報告　64ページの東京玉翠会会則をご参照下さい。

第３号議案：会計報告　63ページの平成25年度収支計算書（案）をご参照ください。

第４号議案：監査報告　63ページの平成25年度収支計算書（案）をご参照ください。

※平成26年度より、当会の活動期間と会計年度を合わせるため、会計年度を従来の４月～３月から１月～12月に変更いたします。このため平成25年度は経過的に４月～12月を会計年度としました。

平成25年度収支計算書（案）

自　平成25年04月01日
至　平成25年12月31日

東京玉翠会
会長　渡辺　修

【特別会計】

支出の部 科目	金額(円)	収入の部 科目	金額(円)
会場使用料	4,926,705	総会出席会費	5,260,000
会場運営費	206,485	男　性　526人	
総会準備費	1,491,125	女　性　273人	
図書寄付金	149,580	学　生　55人	
プログラム制作費	606,230	その他　176人	
一般会計への繰入	242,163	寄付金収入	289,000
		雑収入	2,073,288
合　計	7,622,288	合　計	7,622,288

【一般会計】

支出の部 科目	金額(円)	収入の部 科目	金額(円)
会議費他	581,487	前期繰越金	7,491,360
通信費雑費	8,975		
		預金利子	1,204
		当年度立替金	2,000,000
		特別会計より繰入	242,163
次期繰越金	9,144,265		
合　計	9,734,727	合　計	9,734,727

［次期繰越金］

内訳　（イ）　百十四銀行東京支店

普通預金	№125044			4,066,845円
定期預金	（通帳式定期）	満期	平26年9月07日	1,731,565円
定期預金	（通帳式定期）	満期	平26年6月14日	2,143,824円
定期預金	（通帳式定期）	満期	平26年6月14日	1,177,720円
（ロ）　手持現金				24,311円
合　計				9,144,265円

※脚注　東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なることを認める。

平成26年1月25日

監事　岡内伸一　㊞
同　橋詰信子　㊞
同　庄村敦子　㊞

東京玉翠会　会　則

［第１章］　総　則

（名称）

第１条　本会は東京玉翠会という。

（目的）

第２条　本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。

（事業）

第３条　本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。

（1）　会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事

（2）　会報、会員名簿の発行

（3）　母校の発展に寄与すると認められる事業

（事務局）

第４条　本会の事務局を東京都内に置く。

2　事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。

3　事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。

4　事務局長および会計担当の選任は第10条第４項の定めによる。

5　事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

（会則改正）

第５条　本会則の改正は幹事会の決議による。

［第２章］　会　員

（会員）

第６条　本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

（部会の設置）

第７条　本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

2　部会の運営は、その所属会員の協議による。

（会費）

第８条　通常会員は年会費を納入しなければならない。

2　年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

［第３章］　役　員

（役員）

第９条　本会に次の役員を置く。

（1）　会長　　１名

（2）　副会長　　若干名

（3）　常任幹事　若干名

（4）　事務局長　１名

（5）　幹事　　その員数は次条第２項の定めによる

（6）　監事　　３名

（役員の選出）

第10条　会長、副会長及び監事は総会において選出する。

2　幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により若干名を選出する。

3　常任幹事は会員の中から会長が指名する。

4　常任幹事のうち１名を事務局長、１名を会計担当として会長が指名する。

（任期）

第11条　役員の任期は２年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員 の任期は前任者の任期の残存期間とする。

（役員の職務）

第12条　会長は本会を代表し、会務を統括する。

2　副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。

3　常任幹事は常任幹事会を構成し、重要なる事項の審議及び決定を行う。

4　幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。

5　監事は本会の会計を監査する。

［第４章］　会　議

（総会）

第13条　総会は会長の招集により毎年１回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。

2　総会においては次の行事を行う。

（1）　会務及び会計報告

（2）　本会則の規定による役員の選出

（3）　会員の親睦を図る行事

（4）　その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

（幹事会・常任幹事会）

第14条　幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

（議長）

第15条　総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

（議決）

第16条　総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

［第５章］　会　計

（会計）

第17条　本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

（会計年度）

第18条　本会の会計年度は毎年１月１日に始まり、12月31日に終わる。

［第６章］　その他

（顧問）

第19条　本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。

2　顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の採決による。

（委員会）

第20条　本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。

2　委員の選任は会長の指名による。本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに寄附金による。

附　則

第１条　本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附　則

第１条　本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附　則

第１条　本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

附　則

第１条　本会則の改正規定は平成25年11月23日の常任幹事会で承認され、平成26年1月1日から施行する。

東京玉翠会 事務局体制

事務局 | 代表電話番号：

担当部門	担当ミッション	事務局員
事務局長	**※事務局の統括**	淵崎　正弘（S50）
会計担当	●東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 ●総会会計監査担当	奥本　和幸（S63）
総務パート	**※事務局局務全般担当**（総会幹事団サポートを行う） ●各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 ●長年の懸案である東京玉翠会としての全体名簿作成 ●総会準備における希望年度からの学年名簿手配対応など ●一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 ●メーリングリスト担当（メーリングリストを活用してネット事務局機能の充実を図る） ～各担当事務局員はメーリングリストに登録～	神崎　俊（S52） （事務局長補佐） 土田　充（S53） （事務局長補佐） 長尾みどり（S53） 庄村　敦子（S54） 西　正（S58） 池田　佳睦（S59） 河野　恵伸（S59） 佐藤美智子（S60） 池田　仁司（S61） 佃　英樹（S63） 乙川みち子（S63） 太田　秀幸（H7）
HPパート	●現在すでに存在している「東京玉翠会ホームページ」の管理・維持対応及び新企画検討など	土居　範行（S47）
総会パート	**※毎年7月に開催する 東京玉翠会の企画・運営を担う** ●年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など ●学年の自主性尊重:前年踏襲を排除し、学年幹事団の体力に合わせた総会準備活動が大前提	卒業25年目 学年幹事 受付　卒業23年目 学年幹事
高高 玉翠会パート	**※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化し、 東京玉翠会の対外発信力、在京学生の支援を行う** ●高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など ●玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など	小見山紀絵（S56） 榊原みどり（S56） 斉藤　利幸（H1）
高中会 晩翠会パート	●高中会窓口。総会における高中関係者対応など ●晩翠会窓口。総会における晩翠関係者対応など	岩崎　昭宏（S49） 外丸　香代（S56） 藤原　泰輔（S62）
同好会パート	●各同好会の活動、活性化を支援するとともに、新サークル結成も支援 ●総会における各種同好会紹介など	神崎　俊（S52） 白川　真理（S52） 森　英二（S58） 靭　恭彦（S58）

東京玉翠会総会チーム 平成2年卒（卒業25年目学年幹事）体制

担当チーム	担当ミッション	常任メンバー
全体工程管理	**H2幹事団の統括**（全体指針・目標管理） ●幹事会など全体活動の準備と運営 ●全体意思決定とチーム間調整 ●全体予算案作成・資源管理	代表　佐々木　聡（進行兼任） 副代表　三好　克浩（総務兼任） 副代表　五ノ坪良輔（進行兼任）
総務	**事務局・学年幹事との連携・調整担当** ●東京玉翠会本部との調整 ●同期動員の窓口	リーダー　三好　克浩 サブ　谷口　哲也（広告兼任） メンバー　岩田英以子（動員兼任）
進行	**総会の企画・進行準備・運営担当** ●総会コンセプト・企画案の作成 ●総会までの進行全般準備、当日運営	リーダー　佐々木　聡 サブ　五ノ坪良輔 神原　圭吾 メンバー　横山　剛志／井上　友紀 榊　静子／榊　芳輝
来賓	**来賓者へのご案内・窓口担当** ●来賓把握、招待者への連絡・応対 ●高高（植松先生）との窓口、寄贈図書調整	リーダー　八代田京子 サブ　小川　淳也（広告兼任） メンバー　湯浅　泰三
動員	**総会来場者への動員担当** ●学年幹事等への動員依頼・連絡調整・応対 ●学年幹事会の会場準備、案内窓口	リーダー　入谷　浩之 サブ　木村　壽良 メンバー　清水　知里／塚本亜里沙 藤本　真佐／藤澤　雅人 木村　英理／小池　幸代 伊澤　武志／岩田英以子
会計	**総会収支管理担当** ●各チームの収支管理・予実調整 ●収支報告書作成	リーダー　横山　剛志（進行兼任） サブ　造田　洋典
広告	**広告収入・窓口担当** ●レギュラー&新規広告主への依頼・応対 ●高松広告チームとの連携、デザイン調整	リーダー　三谷　晶子 サブ　谷口　哲也 メンバー　古竹　美奈／安里　美香 千切谷耕一郎 小川　淳也／鎌田　英紀 落合　由香／吉村　一元 山根　正修
プログラム	**プログラム冊子作成担当** ●冊子掲載記事作成、広告デザイン作成 ●印刷依頼までの準備	リーダー　下野　剛 サブ　小比賀裕理 メンバー　山根由依子／伊藤　裕

※各チームごとのエピソードなどにつきましては、78~79ページの「幹事団メンバー紹介」もご覧下さい！

東京玉翠会役員名簿

役員	卒業年	氏名	電話番号／e-mail
会長	昭和34	渡辺 修	
副会長	昭和34	三崎屋 義正	
〃	昭和38	高田 トシ子	
〃	昭和43	小島 豊子	
常任幹事	昭和15	堤 久子	
〃	昭和19	橋本 暹	
〃	昭和20	中村 文俊	
〃	昭和27	久保 醇治	
〃	昭和31	宮武 敏夫	
〃	昭和33	大西 昭一郎	
〃	昭和33	三宅 貴子	
〃	昭和38	前田 勇	
〃	昭和42	恵比須 忠	
〃	昭和44	片山 秀樹	
〃	昭和45	池上 晴英	

役員	卒業年	氏名	電話番号／e-mail
常任幹事	昭和47	土居 範行	
〃	昭和49	岩崎 昭宏	
〃	昭和49	北村 篤孝	
〃	昭和51	佐藤 ひとみ	
〃	昭和52	植松 健	
〃	昭和53	土田 充	
〃	昭和58	西 正	
〃	昭和59	池田 佳睦	
〃	昭和61	池田 仁司	
〃	昭和62	藤原 泰輔	
監事	昭和23	岡内 伸一	
〃	昭和40	橋詰 信子	
〃	昭和54	庄村 敦子	
事務局長	昭和50	淵崎 正弘	

東京玉翠会高中部会幹事名簿

卒業回	卒業年	氏名	電話番号／e-mail
45	昭和15	十河 京一	
48	昭和18	宮田 和信	
49	昭和19	橋本 暹	
50	昭和20	永峰 高雄	
50	昭和20	中村 文俊	
51	昭和20	萱原 博美	
52	昭和21	真鍋 舜治	
54	昭和23	岡内 伸一	
54	昭和23	丸吉 幸也	
55	昭和23	川添 和夫	
56	昭和26	入谷 幹郎	
56	昭和26	藤井 冨弘	
57	昭和27	久保 醇治	

東京玉翠会晩翠部会幹事名簿

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
昭和3	藤本 須磨子	
昭和8	鈴木 綾子	
昭和15	堤 久子	
昭和16	酒井 慶子	
昭和18	八田 寿子	
昭和20	松本 僑子	
昭和21~22	藤原 寿子	

東京玉翠会(高高)幹事名簿 [◉は学年幹事]

昭和23年～昭和49年

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
昭和23~24	岡内 伸一	◉
昭和23~24	丸吉 幸也	
昭和23~24	川添 和夫	◉
昭和25	富田 和子	
昭和26	田中 博子	
昭和26	前田 道則	◉
昭和27	久保 醇治	◉
昭和27	高須 芳子	
昭和27	木下 治代	
昭和28	三好 知三	◉
昭和29	長谷川 汎	◉
昭和30	池添 善山	◉
昭和30	白井 勝子	
昭和31	宮武 敏夫	◉
昭和31	植松 武彦	
昭和31	渡辺 浩	
昭和31	古賀 英子	
昭和32	三野 正博	◉
昭和32	塩田 広代	
昭和33	井上 榮	◉
昭和33	大西 昭一郎	
昭和33	三宅 貴子	
昭和34	西川 紀男	
昭和34	渡辺 修	
昭和34	三崎屋 義正	◉
昭和34	三山 雅敏	
昭和34	村上 雅子	
昭和34	頼則 絢太	
昭和34	宮本 圭子	
昭和35	豊田 資則	◉
昭和35	植松節子	
昭和36	豊田 英紀	◉
昭和37	岡崎 洋	◉
昭和37	須永 玲子	
昭和37	寺尾 駿	

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
昭和37	塹江 正志	
昭和37	河田靖子	
昭和38	小杉 忠夫	
昭和38	高田 トシ子	
昭和38	立山 真浩	◉
昭和38	前田 勇	
昭和39	小倉 良弘	
昭和39	原内 紀夫	◉
昭和40	平尾 耕三	◉
昭和40	橋詰 信子	
昭和40	田中 信子	
昭和41	岩村 わか子	◉
昭和41	織田 孝正	
昭和42	恵比須 忠	
昭和42	平川 峰子	
昭和42	渡辺 泰充	◉
昭和43	小島 豊子	
昭和43	山根 光生	◉
昭和44	遠藤 隆江	
昭和44	片山 秀樹	◉
昭和44	長嶋 博宣	
昭和45	池上 晴英	◉
昭和45	金井 誠一郎	
昭和45	間島 健一	
昭和46	柏原 充男	◉
昭和46	髙木 敏彦	
昭和47	土居 範行	◉
昭和48	多田 泰三	◉
昭和48	藤川 盛夫	
昭和48	真鍋 賀孝	
昭和49	岩崎 昭宏	◉
昭和49	岡 正晶	
昭和49	北村 篤孝	
昭和49	濱田 美佐子	

東京玉翠会(高高)幹事名簿 [◉は学年幹事]

昭和50年～平成5年

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
昭和50	今竹 泰典	
昭和50	高木 賀光	
昭和50	淵崎 正弘	◉
昭和51	大喜多 俊彦	◉
昭和51	佐藤 ひとみ	
昭和51	田岡 道朗	
昭和52	植松 健	◉
昭和52	神崎 俊	
昭和52	合地 仁美	
昭和52	白川 真理	
昭和53	土田 充	◉
昭和53	長尾 みどり	
昭和54	石谷 誠	
昭和54	庄村 敦子	◉
昭和55	新谷 悟	◉
昭和55	木村 暢孝	
昭和55	亀谷 広美	
昭和55	小松 徹	
昭和56	小見山 紀絵	◉
昭和56	榊原 みどり	
昭和56	佐藤 賢治	
昭和56	西口 伸二	
昭和56	外丸 香代	
昭和56	池内 久徳	
昭和57	森尾 周治	
昭和57	和田 康裕	
昭和57	河津 正人	◉
昭和58	佐々木 英夫	◉
昭和58	真鍋 一志	
昭和58	松葉 幸代	
昭和58	松本 典子	
昭和58	靭 恭彦	
昭和58	西 正	
昭和58	森 英二	
昭和59	香西 俊範	◉

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
昭和59	幸田 千晴	
昭和59	橋谷 建	
昭和59	柏木 孝夫	
昭和59	池田 佳睦	
昭和59	角井 将史	
昭和59	河野 恵伸	
昭和59	太田 理子	
昭和59	三木 由美子	
昭和60	三木 重昌	
昭和60	大西 理	
昭和60	今岡 進	
昭和60	佐藤 美智子	
昭和60	川田 壮一郎	◉
昭和61	神部 順子	◉
昭和61	合田 晃	
昭和61	池田 仁司	
昭和61	藤川 浩一	
昭和62	西口 敦	◉
昭和62	藤原 泰輔	
昭和63	靭 勝彦	
昭和63	乙川 みち子	
昭和63	佃 英樹	◉
昭和63	奥本 和幸	
昭和63	池田 康之	
平成01	斉藤 利幸	◉
平成01	日向 みき	
平成02	三好 克浩	◉
平成03	吉野 ユリ子	◉
平成03	藤田 哲典	
平成03	谷本 浩志	
平成04	河西 寿幸	◉
平成04	山添 佳恵	
平成05	白瀬 健二	◉
平成05	福岡 真弓	
平成05	佐藤 理恵	

平成6年～平成26年

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
平成06	片山 武治	◉
平成06	寺田 陽子	
平成07	川口 悠子	
平成07	太田 秀幸	◉
平成07	木下 彩	
平成08	大西 裕佑	◉
平成08	丸吉 京介	
平成09	矢野 和樹	◉
平成10	鎌田 長明	
平成10	東山 大助	◉
平成11	片山 進亮	◉
平成12	木村 優介	◉
平成13	加治 貴弘	◉
平成13	戸島 陽平	
平成14	立野 新治	◉
平成15	松家 絵美	◉
平成15	坂 俊甫	
平成15	橋本宏基	

卒業年	氏名	電話番号／e-mail
平成16	三好 竜馬	◉
平成16	葛西 優	
平成17	西尾 政親	◉
平成18	三日月 佑梨	
平成18	宮武 勇登	◉
平成19	伊井 慎悟	◉
平成19	高寺 優子	
平成19	藤岡 真悟	
平成20	藤澤 竜太朗	◉
平成20	中村 海	
平成21	門田 浩史	◉
平成21	小笠原 舜	
平成22	川口 諒人	◉
平成22	神成 洋平	
平成23	石丸 翔	◉
平成23	十河 悟	
平成24	好川 歩	◉
平成25	加藤 龍平	◉
平成26	宇佐見 天彗	◉

玉翠会からの図書館への寄付金について

H25年度、東京玉翠会より寄付金150,000円をいただき、下記の図書を購入致しました。

『新・国史大年表 第9・10巻』	40,000円
『コレクション 戦争と文学』 11冊	41,790円
『アート・ギャラリー ジャパン 全18巻』	60,480円

玉翠関係寄贈図書

（平成25年4月1日～26年3月31日）

黒川 知文氏（昭48年卒）	「歴史観とキリスト教」	1部
平尾 行隆氏（昭34年卒）	「星の王子さまとサン＝テグジュペリ」	1部
岡部 澄子氏（昭24年卒）	「大禹謨」再発見　～それを受け継ぐ人たち～」	1部
真部 満知子氏（昭38年卒）	「時の揺籃」	2部
和田 かず子氏（昭38年卒）	「マラムの男」	1部
丸山 茂樹氏（昭41年卒）	「美の行者河井寛次郎　1300℃の歓喜」	1部
二川 和彦氏（昭41年卒）	「暮らしてわかった韓国71の素顔」	1部
野﨑 憲子氏（昭47年卒）	「句集　源」	1部
小磯 修二氏（昭42年卒）	「地方が輝くために　創造と革新に向けての地域戦略15章」	1部
脇 明子氏（昭41年卒）	「少女たちの19世紀　人魚姫からアリスまで」	1部
真鍋 千恵氏（昭55年卒）	「香川の開拓者たち」	1部
鎌野 咲氏（昭19年卒）	「咲くやこの花　以後」	2部

平成26年5月9日までにご寄贈いただいた図書

宮武 正明氏（昭38年卒）	「子どもの貧困　貧困の連鎖と学習支援」	1部
多田 満氏（昭53年卒）	「センス・オブ・ワンダーへのまなざし（レイチェル・カーソンの感性）」	1部

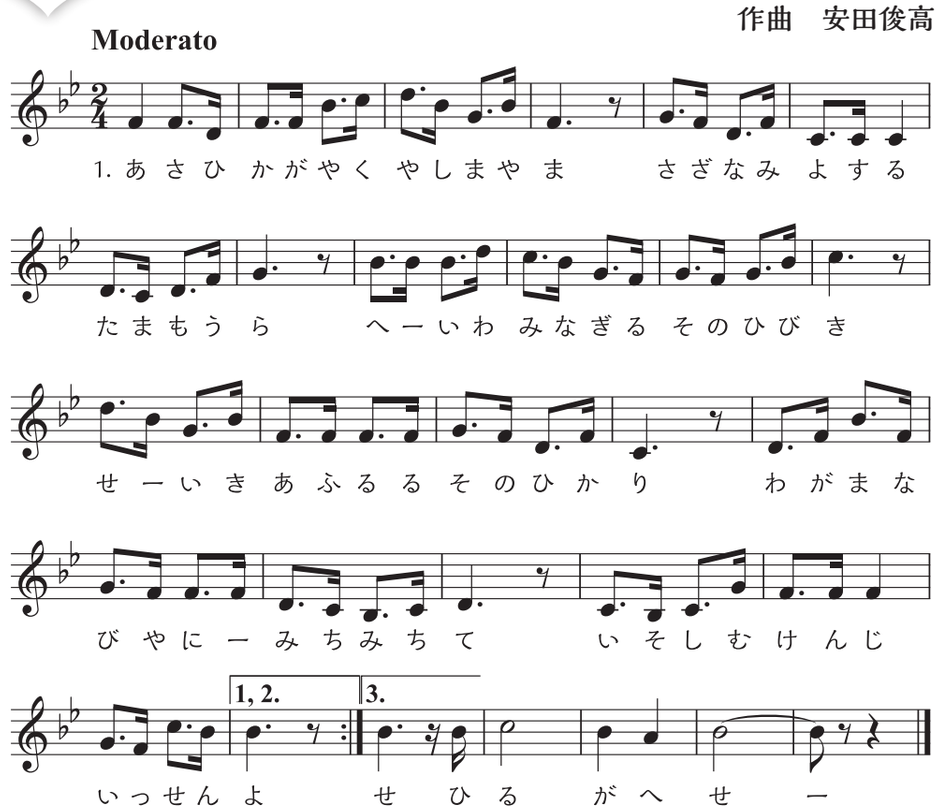
ありがとうございました。

高松高校図書館

高松中學校校歌

（大正4年9月制定）

作詞　藤井静夫
作曲　安田俊高



一、
朝日輝く屋島山
小波寄する玉藻浦
平和張る其の響
生氣溢るる其の光
我が學舎に充ち満ちて
勤しむ健兒一千餘

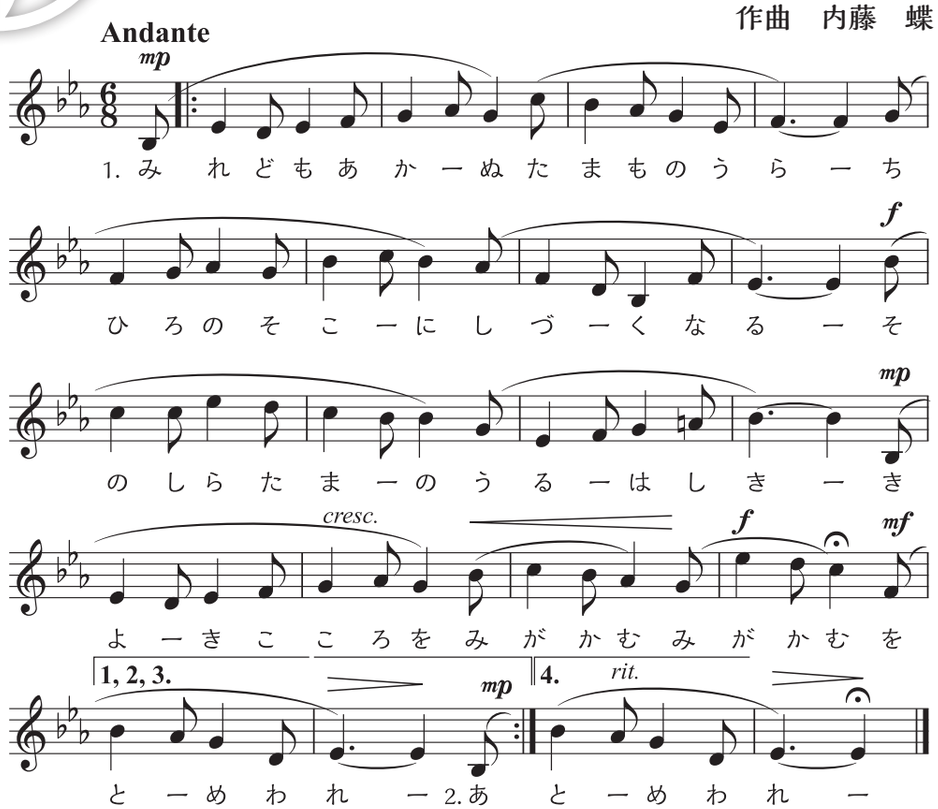
二、
御陵威と共にいや高く
朝夕仰ぐ碑は
日嗣の皇子の行　啓の
千代に朽ちせぬ記念なる
奮闘努力の健男兒
ゆめな忘れそそのかみを

三、
嚴冬霜雪色變へぬ
紫雲の松を名に負へる
我が中學の健兒らよ
堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く
名譽の旗を翻せ…　翻せ

高松高等女學校校歌

（大正3年9月14日制定）

作詞　小原虎一
作曲　内藤　蝶



一、見れども飽かぬ玉藻の浦
千尋の底にしづくなる
その白珠の麗はしき
清き心を磨かむ…、をとめわれ

二、朝夕仰ぐ屋島の山
峰の上はるかに並び立つ
その山松の色變へぬ
高き操を守らむ
守らむ…、をとめわれ

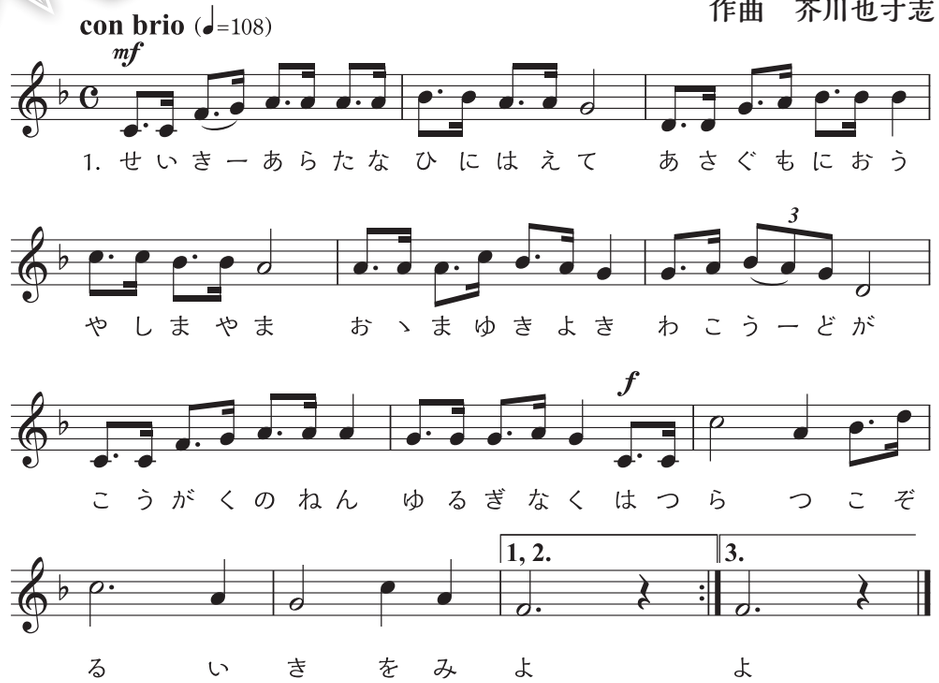
三、開くる御代の幸多き
身にはつとめもさはなれば
うら若き日をたゆみなく
をみなの業を習はむ
習はむ…、をとめわれ

四、いや榮ゆく皇國の
生ける効ある御民ぞと
仁慈あまねき大君の
みこと畏み盡さむ
盡さむ…、をとめわれ

高松高等学校校歌

（昭和26年12月17日制定）

作詞　河西新太郎
作曲　芥川也寸志



一、世紀新たな陽に映えて
朝雲匂う屋島山
お丶眉清き若人が
向学の念揺るぎなく
溌剌拳る意気を見よ

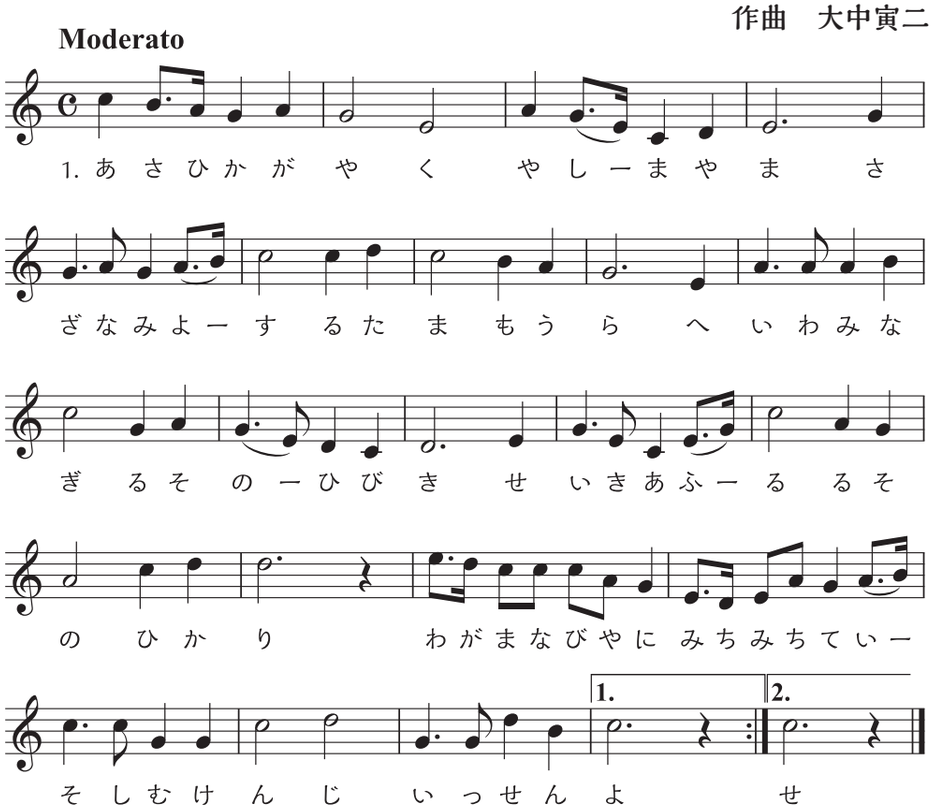
二、平和輝く波よせて
鏡と澄める玉藻浦
お丶純潔の若人が
真理の道を究めゆく
独立自主の熱意見よ

三、仰ぐ紫雲の松風に
雪持笹のさみどりに
お丶希望湧く若人が
自由と愛の血に燃ゆる
わが高松高校の自治を見よ

朝日輝く

（校友会の歌）

作詞　藤井静夫
作曲　大中寅二



一、
朝日輝く屋島山
さざ波寄する玉藻浦
平和みなぎる其の響
生気（せいき）あふるる其の光
我が学舎（まなびや）に満ち満ちて
いそしむ健児一千余

二、
厳冬霜雪（げんとうそうせつ）色変えぬ
紫雲の松を名に負える
我が高高（たかこう）の健児らよ
堅忍不撓功遂（けんにんふとうこうと）げて
屋島山頭いや高く
名誉（めいよ）の旗をひるがえせ

高高　高高

一、高高　高高　高高　栄えあるその名
　　高高　高高　高高　我等が母校

二、高中　高中　高中　栄えあるその名
　　高中　高中　高中　我等が母校

三、高女　高女　高女　栄えあるその名
　　高女　高女　高女　我等が母校

四、高高　高高　高高　栄えあるその名
　　高高　高高　高高　我等が母校

天に二つの

一、天に二つの　日あるなし
　　ナインの王（おう）は　我が高々
　　意気と力の　溢るるところ
　　勝利は常に　我等が冠（かむ）り
　　奮え、奮え、奮え、高々

二、我等が打つは　球ならず
　　我等が打つは　血と肉ぞ
　　鍛えし腕（かいな）は　炎となりて
　　勝利は常に　見よ近づけり
　　奮え、奮え、奮え、高々

＊お気づきの方も多いと思われますが、応援歌《天に二つの》は早稲田大学の応援歌《天に二つの日あるなし》（作詞：西條八十／作曲：中山晋平／昭和３年）の替え歌が伝わったものです。しかしどういう経緯からか、前回までの東京玉翠会総会プログラム、関西玉翠会ホームページそれぞれに掲載された高高版の歌詞にも差異がありました。
そこで今回編集部方針としましては、上記２つの歌詞と『高松高校応援歌集第三十三代応援委員会（編）』の歌詞を参考に、皆さんが一番耳馴染みがあるであろう状態に近づけました。
ちなみに学校名や最終行以外で大きく原曲と歌詞が異なる部分は第二番の三行目・四行目で、原曲は「きたへし腕（かいな）炎と燃えて　勝利は今日も見よ近づけり」となります。（編集部）

第32回総会平成2年卒幹事団紹介

◎：リーダー　○：サブ　（　）内：旧姓

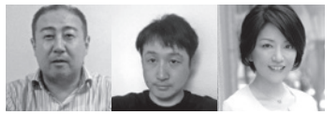
全体工程管理 チーム

佐々木 聡◎　三好克浩○　五ノ坪良輔○

従来の７チームに加えた、H2オリジナルチームとして、幹事団の全体意思決定とチーム間調整をミッションに、３人で協力して取り組んできました。高高という原点、仲間との絆、そしてこれまでご協力して頂きました全ての皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

総務 チーム

三好克浩◎　谷口哲也○　岩田英以子



お助け要員派遣会社として、歴代の学年幹事３人で受け持った今年の総務チーム。学年のアイドルと一緒になって喜んだのも束の間、期待どおり？３人はバラバラになって各チームで大活躍。一方で他のチームが楽しそうに集まるのを羨ましく思う日々でした。
そうこうするうちに、メンバー２人がくっつくことに。
念願の総務チームの打合せですが、先日２人きりでハワイで実施したことをご報告いたします。

進行 チーム

佐々木 聡◎　五ノ坪良輔○　神原圭吾○
横山剛志　井上（中尾）友紀
榊 芳輝　榊（中原）静子

総会当日にご来場下さる皆様と共に、同窓との素晴らしい時間を通じて、楽しい思い出を作って頂ける様に、皆で一丸となって、一生懸命に準備に取り組んできました。仲間や皆様から、応援とご協力を頂け、僕たちにとっても、本当に素晴らしい機会を頂けたことに心から感謝しています。本当にありがとうございました。

来賓 チーム

八代田京子◎　小川淳也○　湯浅泰三

来賓チームの作業を通じて、玉翠会の歴史の深さ、そして幅広いネットワークなど新たな絆の深まりを感じながら、協力し合い、そして新たな人生の方向性を感じた１年。みんなに感謝。

会計 チーム

横山剛志◎　造田洋典○

幹事の仕事は想像通り大変ですが、各チームに関連業務のプロが居たり、慣れない仕事も的確にこなし活躍する同期を見ると、やっぱり高高ってすごい人達が集まってるなと感じてます。すばらしい同期とつながり、先輩後輩へとひろがる機会を作ってくれた玉翠会、ありがとう！

動員 チーム

入谷浩之◎　木村壽良○
清水（馬場）知里　塚本亜里沙　藤本真佐
藤澤雅人　小池（矢野）幸代　木村（真田）英理
伊澤武志　岩田英以子　遊作（菅）真亜佐
後藤 亮

多くの方々のお力添えにより本日を迎えることができ、感謝申し上げます。万感の想いをこめて、皆さまとともに今年の思い出を胸に刻みたいと思います。かけがえのない仲間に出会い、苦労や喜びを共にしたことに誇りを感じつつ、この機会をいただいた東京玉翠会に感謝！

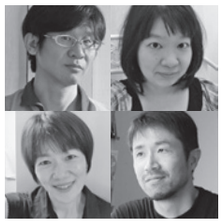
広告 チーム

三谷（林）晶子◎　谷口哲也○
吉村一元　古竹（野沢）美奈　小川淳也
安里（大村）美香　千切谷耕一郎　鎌田英紀
落合（長町）由香　山根正修

昨年末に高松で同期飲み会を実施し、東京組とパワフルな高松・岡山組で、広告チームを結成！　うどんマップ広告は、谷口サブリーダーと総務三好くんが担当し、うどんで頭いっぱいの日々を過ごしました。活動を通して、高松高校のつながりは素晴らしいと再認識しました！

プログラム チーム

下野 剛◎　小比賀裕理○
山根（香西）由依子　伊藤 裕



「プログラム一冊作るのに４人なんて不可能なんじゃないの？」って思ったアナタ、とても正しいです。我々はけっして４人でこのプログラムを作成した訳ではありません。取材に快くご協力頂いた皆様、広告やごあいさつや各玉翠会からのお便り、寄稿文や同好会の活動報告などでご協力頂いた皆様、その原稿集めと校正に奔走してくれた平成２年幹事団メンバーの仲間のお力添えなくしてこのプログラムは完成しませんでした。大変感謝しております。そしてこの一冊が本日の総会をお楽しみ頂く一助となれば、これ幸いでございます！

総会会場スタッフ

伊藤淑子　上田（吉田）紀子　上原英司　内山陽子　江郷賢人　大森遵子　小倉（藤本）智子
川人（新藤）香織　木村仁美　工藤（滝）真由美　篠原（阿部）真里枝　柴田英輔　神保（岡本）早苗
泉保光邦　但馬（大佛）由布　建本 顕　田中 純　田中初太郎　豊島（後藤）美和子　中村宗彰
新田佳伸　橋本直幸　深澤大崇　藤澤教尊　細谷隆史　松岡雄三　宮地信輔　山本史郎　吉原 寛
［家族スタッフ：井上剣太郎　下野恵美子　H2チルドレン］
ほか、海外を含む全国各地から集結した仲間が総会をサポートします！

H2スタッフTシャツについて

今年はロイヤルブルーを基調に、幹事学年であるH2（平成２年卒）の文字を大きく配置し、「高高から、つながる・ひろがる」「これから私たちの進む道」をイメージした羅針盤をあしらったTシャツでスタッフが皆様をお出迎えします。お気軽にお声掛けください。

祝
東京玉翠会第32回総会開催
東京晩翠部会

心のふれあい　技術のかけはし

極東産業株式会社

代表取締役会長　中村國夫（高高28年準）
名　誉　顧　問　中村文俊（高中50回卒）

■ライニング（防食・耐摩耗）
■産業資材（ゴム・金属伸縮継手、水中軸受、ホース）
■産業機械（ろ過機、攪拌機、ポンプ）　■諸工事・設計業務

本社　東京都港区新橋5-10-5
☎03-3433-4761
中部支店・鹿島支店

日本筆跡診断士協会（会長 森岡恒舟 高高27年卒）
顧問・認定筆跡診断士
久保 醇治（高高27年卒）
〒195-0061　東京都町田市鶴川4-28-16
TEL&FAX042-735-3646
本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル
TEL:03-3837-7531　FAX:03-3837-7621

宮武医院
宮　武　治　郎
（高高32年卒）
〒192-0914 八王子市片倉町1221－26
☎ 0426-36-8317

濱田法律事務所
濱　田　　清（高高32年卒）
〒102-0093 千代田区平河町１の８の２
山京半蔵門パレスビル604
TEL 03－3221－６２６１

祝
東京玉翠会第32回総会開催
東京 高高昭和48年卒有志一同

香川銀行　東京支店
トモニホールディングス
〒101-0036
千代田区神田北乗物町 1-1
電話(03)3258-7121

東京三三会新年会写真（平成26年2月4日）

祝
第32回東京玉翠会総会
私たちは応援しています。

昨年の高高創立120周年（平成25年9月7日）の同窓会には、70人の仲間が地元高松に集いました。
東京からは13人が参加しました。

東京高高三三会一同

大西昭一郎法律事務所
弁護士　大西　昭一郎（高高33年卒）
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1　国際ビル829区
TEL 03-3212-0841（代表）

INOUE
井上美術印刷株式会社
TEL.03-3819-0821（代）

adc
㈱エイデザインセンター
TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9　FAX. 03-3895-5367
代表取締役　井上　榮（高高33年卒）

祝
東京玉翠会第32回総会開催
昭和35年卒業生一同

東啓綜合法律事務所
弁護士　岡崎　洋（37年卒）
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678

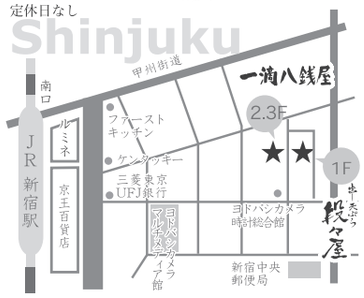
創作うどん
一滴八銭屋
新宿本店

串天ぷら 段々屋

新宿区西新宿1-14-2
TEL 03-6423-8889
営業時間
ランチ
平日 11：30～14：30
ディナー
月火土　17：30～23：00
水木金　17：30～24：00
日　　17：30～22：00
定休日　無休

一滴八銭屋 新宿本店

東京都新宿区西新宿1-15-9　石井ビル2・3F
TEL 03-3342-8889
営業時間
ランチ11：00～14：30　ディナー 17：30～23：00
水～金17：30～24：00　日曜日　17：30～22：00
定休日なし



おまかせ料理 滴屋

おまかせ料理
滴屋
しずくや

おまかせ料理 滴屋
東京都港区芝5-12-12
TEL 03-5418-4038
営業時間 ランチ11:30～14:00
ディナー 17:00～23:00
定休日　土日祝日

粗挽き蕎麦
トキ

粗挽き蕎麦 トキ

東京都渋谷区代々木2-14-3 北斗第一ビル中2階
TEL 03-6304-2566
営業時間　ランチ　11：00～15：00
ディナー 17：30～22：00
定休日 日曜日

京王線笹塚駅歩いて１分

産婦人科　東クリニック

ホームページ　a-azuma.comをごらんください。
Tel. 03-3481-0380
Fax. 03-3481-6776

下水道設計・水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役
恵 比 須　　忠
（Ｓ42年卒）

所沢事業所　〒359-1126
埼玉県所沢市西住吉10-13　カワモト所沢ビル
TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165
本社　〒338-0832
埼玉県さいたま市桜区西堀2-21-3田中ビル
TEL 048-836-1055 FAX 048-836-1177
E-mail：tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp
東京事務所・茨城事務所・名古屋事務所・福岡事務所

ひびき法律事務所

弁護士　小　倉　良　弘
（高高39年卒）

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階
TEL　03－3355－2268
FAX　03－3355－2308

代表取締役　植松由量（昭和45年卒）

精密機器移転・販売専門

株式会社 ナイカイ

〒552-0001 大阪市港区波除1丁目4番3号
TEL(06)6582-7956　FAX(06)6582-7957

お蔭様で2周年

丸亀町グリーン

代表取締役　植村博（43会）

http://mgreen.jp

特別養護老人ホーム

ピオーネ西新井

東京都足立区西新井1-33-15
Tel 03-6807-1213

高高昭和43年卒
山本二平

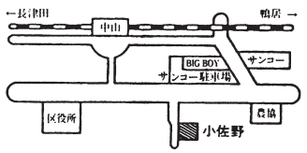
音響設備、パソコン設備（IPカメラ、各種サーバ関連）のご提案

HACL
平川音響株式会社　取締役総務部長　平 川 峰 子（旧姓 武上・高高42年卒）

〒169-0072　東京都新宿区大久保２-12-12　TEL 03-3232-3001 FAX 03-3232-8110

小佐野歯科医院

小佐野　千重子（45年卒）
（旧姓 林）
〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
TEL（045）934－3003



●自己実現へのロマン――いま、手軽なものに。

自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が
あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長　池 上 晴 英(S45卒)

株式会社 美巧社 総合印刷・出版

東京支社●東京都豊島区駒込1-35-4 グローリア駒込2F
☎(03)6912-2255(代表)　FAX(03)6912-1215

東慶寺の体験教室
自分さがしと自分みがきに

早朝座禅会
写経会
茶道体験
香道体験
挿し花体験

東慶寺
詳しくはホームページをご覧下さい
www.tokeiji.com
お問合せ、申込みは東慶寺まで
0467-22-1663

梶谷綜合法律事務所

弁護士　岡　正晶
(高高４９年卒)

〒100-0004
東京都千代田区大手町1丁目7番2号
東京サンケイビル 18階
電話 (03)5542-1453(代表)
FAX (03)5542-1454
E-mai : m-oka@kajitani.gr.jp
http://www14.plala.or.jp/masaaki-OKA

でどすけ
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14
大黒ビル2F
TEL. 03-3444-5511

ホルモン でどすけ
〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-9
TEL. 03-5250-7767

DOSK WINE&TAPAS
〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4
西原ビルB1
TEL.03-5777-1477

炭の屋 でどすけ
〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4
西原ビル
TEL.03-3431-3442

鳥ばかーなど
〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-8
TEL. 03-5524-3240

寿司 でどすけ
〒105-0004 東京都港区新橋1-17-8
TKK新橋ビル
TEL. 03-3593-2100

中国料理 XVIN
〒105-8333 東京都港区東新橋1-6-3
ロイヤルパーク汐留タワー24F
TEL. 03-5568-6100

harden-tighten
〒107-0062 東京都港区南青山1-15-3
ペガサスビル2F
TEL. 03-3479-8606

千葉(十河)君代(昭和47年卒業)

祝

東京玉翠会第32回総会開催

東京 高高昭和50年卒業生一同

加藤眼科医院

■診療時間■
9：00～13：00　14：00～17：15
■定休日■
水曜・土曜午後・日曜日・祝祭日
高松市天神前10-28
TEL(087)831-3893 (初診はお電話でお問い合わせ下さい)
医師　岸本 直子（昭和50年卒）

白川真理 S52年卒

無伴奏フルート作品の夕べ vol.3

2014年9月26日(金) 19:30開演 [一般]2000円
鶴見区民文化センター サルビアホール 音楽ホール
《プログラム:疾風怒濤》CPE.バッハ／無伴奏ソナタ、他
お問い合わせ → 080-3151-7065

MEBUKI
Intellectual Property Services

めぶき特許事務所
代表パートナー
弁理士　松尾 誠剛（昭和 49 年卒業）

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 9862 番地 60
Tel 0266-62-5741　Fax 0266-62-8020
- 小淵沢オフィス -
〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町 1037 番地 5
Tel 0551-36-8288　Fax 0551-36-8289

医療法人社団 康生会
循環器内科・内科・消化器内科

高松大林病院
高松市番町１丁目10-3
(市役所前)
☎(087)862-1231

グループホーム
デイサービス
居宅支援事業所
暖暖 だんだん
高松市室新町1-8
(栗林公園より南へ500m
ゆめタウンより北へ600m)
☎(087)815-1231

〒104-0028　東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル9階

阿部・井窪・片山法律事務所

Tel 03-3273-2600　Fax 03-3273-2033
URL http://www.aiklaw.co.jp/　E-mail hisashi.ito@aiklaw.co.jp

弁護士　伊藤　尚
(昭和52年卒)

株式会社 新名工務店

代表取締役 新名孝司 (昭和52年卒)

〒761-8051 香川県高松市西春日町1131-1
TEL 087-867-1344／FAX 087-867-1338
E-mail s-koumu1@mail.netwave.or.jp

環境にやさしい企業を目指しています。

香川トヨペット

ボルボ・カーズ高松

【昭和53年度卒業】
代表取締役社長 灘波博司

青木動物病院

休診日 木曜午後・日曜・祝日
院長 青木英晃(昭和53年卒)
〒761-0312 香川県高松市東山崎町447−7
087-847-8899

アローズ法律事務所

弁護士　藤本　邦人（昭和53年卒）
弁護士　関谷　利裕（昭和54年卒）

〒760-0023 高松市寿町2-2-10　JPR高松ビル５F
電話　087-826-3880

小早川法律事務所

弁護士　小早川　輝雄（昭和29年卒）
弁護士　小早川　龍司（昭和56年卒）

高松市錦町２丁目３番16号
TEL(087)851-3367(代)　FAX(087)851-3368

祝
東京玉翠会第32回総会
昭和57年卒 有志一同

MCA Japan
財団法人 メンタルケア協会

http://www.mental-care.jp/

メンタルケア・スペシャリスト
食育指導士　生活支援員
佐藤美智子（昭和60年卒）

カラオケ＆映像検索

Coin Bar

べろんちょ

Thank you veroncho vero vero mucho!

中央区銀座８－８－７ 第3ソワレドビルB1　03-3571-8006

Play with Veroncho

「かく飲めば かくなるものと 知りながら
やむにやまれぬ べろんちょ魂」

「益荒男の べろんちょ心を 人問わば
朝日に帰る 仇桜花」

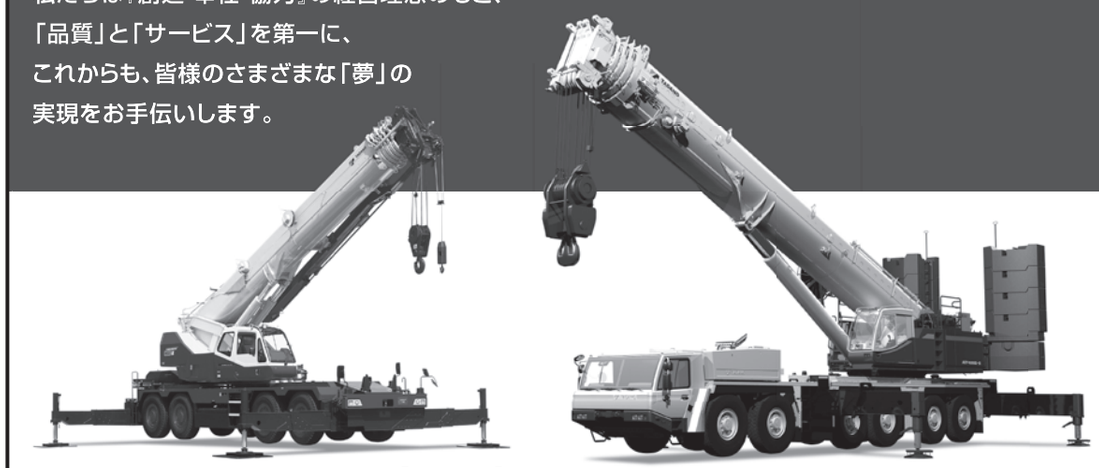
moriring

森 英二（昭和58年卒）
www.veroncho.jp
info@veroncho.jp

TADANO

Lifting your dreams

私たちは『創造・奉仕・協力』の経営理念のもと、
「品質」と「サービス」を第一に、
これからも、皆様のさまざまな「夢」の
実現をお手伝いします。



ROUGH TERRAIN CRANE［CREVO］　ALL TERRAIN CRANE

株式会社 タダノ
本　　社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)
東 京 支 店/東京都墨田区亀沢2丁目4番12号タダノ両国ビル TEL.(03)3621-7790
http://www.tadano.co.jp

PEARL DENTAL OFFICE
ぱーるしかいしゃ
PEARL DENTAL OFFICE

香川県綾歌郡綾川町萱原822-1
イオン綾川ショッピングセンター2F
087-876-8766

院長 藤本千代（昭和61年卒）

司法書士新藤事務所

司法書士　新　藤　勝　利　(昭和 38 年卒)
司法書士　新　藤　正　明　(昭和 63 年卒)
　　新　藤　禮　子　(昭和 38 年卒)

〒761-8031 高松市郷東町 4 番地 10
TEL(087)882-2306　FAX(087)882-2310
http://www5.ocn.ne.jp/~shindo-j/

医療法人社団 玉翠会
喜平橋耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科

理事長 村川 哲也(昭和63年卒)
専門医 日本耳鼻咽喉科学会/日本気管食道科学会/日本レーザー医学会

〒187-0044　東京都小平市喜平町1-7-26
電話 042-332-3387　HP : http://www.kihei.jp/

花粉症・アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術を行っています。

讃岐乃地酒

川鶴
KAWATSURU
SINCE 1891

川鶴酒造株式会社
〒768-0022 香川県観音寺市本大町836番地
TEL 0875-25-0001 ／ FAX 0875-25-2487
E-mail kura@kawatsuru.com
川人香織（平成2年卒 旧姓：新藤）

菓子工房 花小路 hanakoji

www.hanakoji.jp/
香川県高松市香川町大野1303-4
TEL●087-885-8859
FAX●087-885-8859

鈴木花子（平成元年卒）

祝
東京玉翠会第32回総会開催
平成元年卒業生一同

平成元年卒

とんとん

日本の生活文化の強みを武器に、世界で戦う企業を応援します。まずは、アジアから日本丸のビジネスの拠点づくり。地域の「現場」ならではの粘り腰で、故郷から世界に、視野を拡げるチャレンジです。

クールジャパン機構

（株式会社海外需要開拓支援機構）

御興味ある方は、是非ご連絡下さい。

経営企画部長　吉村　一元（平成2年卒）

〒106-6117　東京都港区六本木6丁目10番1号　六本木ヒルズ森タワー　私書箱95号
Phone (03)6406-7500（代）　FAX (03)6406-7501
URL: http://www.cj-fund.co.jp/

【モンドセレクション】
2013・2014　2年連続 金・銀・銅トリプル受賞

La Famille
フランス菓子工房 ラ・ファミーユ

お取り寄せサイト　http://www.la-famille.co.jp/
通販専用ダイヤル　087-813-2600（受付：10:00〜17:00／日・祝祭定休）

【高松本店】高松国際ホテル前　高松市木太町2192
【太田サンフラワー通り店】　高松市太田下町3029-1
【国分寺店】　高松市国分寺町福家828-3
【高松三越店】　高松市内町7-1高松三越B1F

乗務員募集中

● 安全、快適にお客様の足となります。
● 確実、迅速にドア トゥ ドアで目的地に参ります。
● 親切、丁寧な乗務員で対応いたします。

日新タクシー配車センター　0120-8415-24（ハヨイコ ニッシン）
日新タクシー株式会社
香川県高松市香西本町 36-1

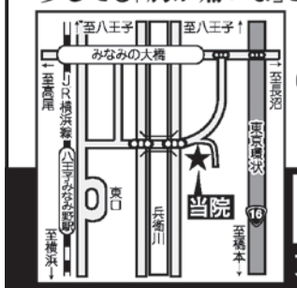
パーソナルトレーニングスタジオ　ボニーズ
体幹トレーニング・TRX・ヨガ・ピラティス
リンパ整体・酸素カプセル・ジュニア育成・筋トレ
boneedz Personal Training Studio　☎087-851-2345
香川県高松市内町 1-13 日新内町ビル 3F
http://boneedz.com/
平成2年卒 古竹美奈

SINCE 1970 Furuichi Dental Clinic
医療法人社団 明恵会
古市歯科医院
〒760-0063　香川県高松市多賀町2丁目5-6
[40年卒]古市（岩野）恵子 [H7年卒]古市貴暢 [H18年卒]田中麻央

ゴミの事ならお任せ下さい……
各事務所・ビル・病院・旅館・飲食店・学校の廃棄物（ゴミ）引越・移転時収集処理承ります。
株式会社 高松産業廃棄物センター
一般廃棄物処理業者・産業廃棄物処理業者
香川県高松市下田井町406-12
TEL•087-847-7385（代）　FAX•087-847-7386
落合由香（平成2年卒）

写真のすべて
秋田の名工
www.inouephoto.com
〒019-1605 秋田県大仙市太田町国見
有限会社 井上写真工房
TEL (0187) 88-1532

少しでも「胸が痛いな」と感じられた方や、生活習慣に不安のある方は、お気軽にご来意院下さい。



みなみ野ハートクリニック
Minamino Heart Clinic
循環器科　放射線科　内科　心臓CT・カテーテル治療・心臓リハビリテーション
24時間救急対応・入院可能
東京都八王子市兵衛1-25-1
JR横浜線みなみ野駅より東口より徒歩3分
tel042-637-8101
http://www.minamino-heart-clinic.com/

オリジナルアイテム製作専門

あなただけの

プラス1アイテムを作ろう!!

全国No1!! 年間販売150万超

チームで　お店で　イベントで

オリジナルTシャツ・プリント
プラスワン
インターナショナル

代表取締役社長　新開 強　（平成６年卒）
マーケティング部マネージャー　相引 勝寿　（平成11年卒）

詳しくはコチラで検索
プラスワン　検索

フリーダイヤル 0120-703-577
9:00～18:00（土日・祝日は休業日）

東京・自由が丘 ジュノエスクベーグル

JUNOESQUE BAGEL

毎日の生活にベーグルを。

ジュノエスクベーグル直営店：自由が丘店、西武池袋店、伊勢丹新宿店、ブランタン銀座店、羽田空港店、阪急うめだ店、博多阪急店

常磐産業株式会社 ジュノエスクベーグル
〒146-0091 東京都大田区鵜の木 3-13-13 TEL 03-5741-3033
▶www.junoesque.jp
ベーグルはオンラインショップからでもご注文頂けます。

うどん県電力株式会社
Udon Prefectural Electric Power Co.,Ltd.
〒761-1406 香川県高松市香南町西庄248-1
(株)電工社エンジニアリング内
TEL087-815-8080　FAX087-815-8081

代表取締役
十河　正信
Sogo Masanobu

〒760-8557
香川県高松市朝日町一丁目2-1
TEL(087)811-3333
FAX(087)802-1188
E-Mail：chuobyoin@pref.kagawa.lg.jp

香川県立中央病院
Kagawa Prefectural Central Hospital

美容室♡ラブ

・松並店　087－866－9603（松並町 651－1）
・太田店　087－867－8528（太田上町 964）

株式会社 イケダコーポレーション
代表取締役社長 池田栄作

●本社　〒760-0005　高松市宮脇町1丁目2-31
TEL　087－833－0111／FAX　087－833－0115
E-mail　e-ikeda@f6.dion.ne.jp

●大阪営業所　〒530-0001　大阪市北区梅田1丁目3-1-200-19
NTT-AP First Ofice 大阪駅前第一ビル2F
TEL　06－6133－2089／FAX　06－6133－2090

事業の会計・税務・財務・経営のすべてに安心と安全そして希望を…
税理士法人 石川オフィス会計
代表社員 石川 豊　石川千晶　國方真由美
香川県高松市福岡町2-20-23　TEL 087-821-5577
HPアドレス http://www.ishikawa-office.jdlibex.jp/

新卒就職&Uターン就職を応援します。

2016年度卒向け 無料セミナー開催中

内定塾 NAITEI-JYUKU 高松校

塾生募集 入塾随時受付中!

運営会社 株式会社 キャリアライティング
代表取締役 入門 美穂（旧姓 川西）H3卒

●無料就活セミナー ●内定塾説明会
お申込はWebから
開催日時につきましてはHP上で随時更新します。

内定塾 高松校 | 香川県高松市桜町2丁目14-14 TEL.087-887-0111 内定塾 高松校 検索 内定塾 高松校

学校法人 小山学園 愛育幼稚園
〒761-8053 高松市西ハゼ町 310番地
園長 永澤陽子（旧姓小山）[S38年卒]
尾崎敬介 [H2卒]

出逢いに感謝　夢の創造企業
総合物流企業
株式会社 朝日通商
代表取締役　後藤　耕司
〒769－0104
香川県高松市国分寺町新名1566番地1
URL　http://ww8.tiki.ne.jp/~tsuushou/

CAFÉ KONDITOREI & REST Shika

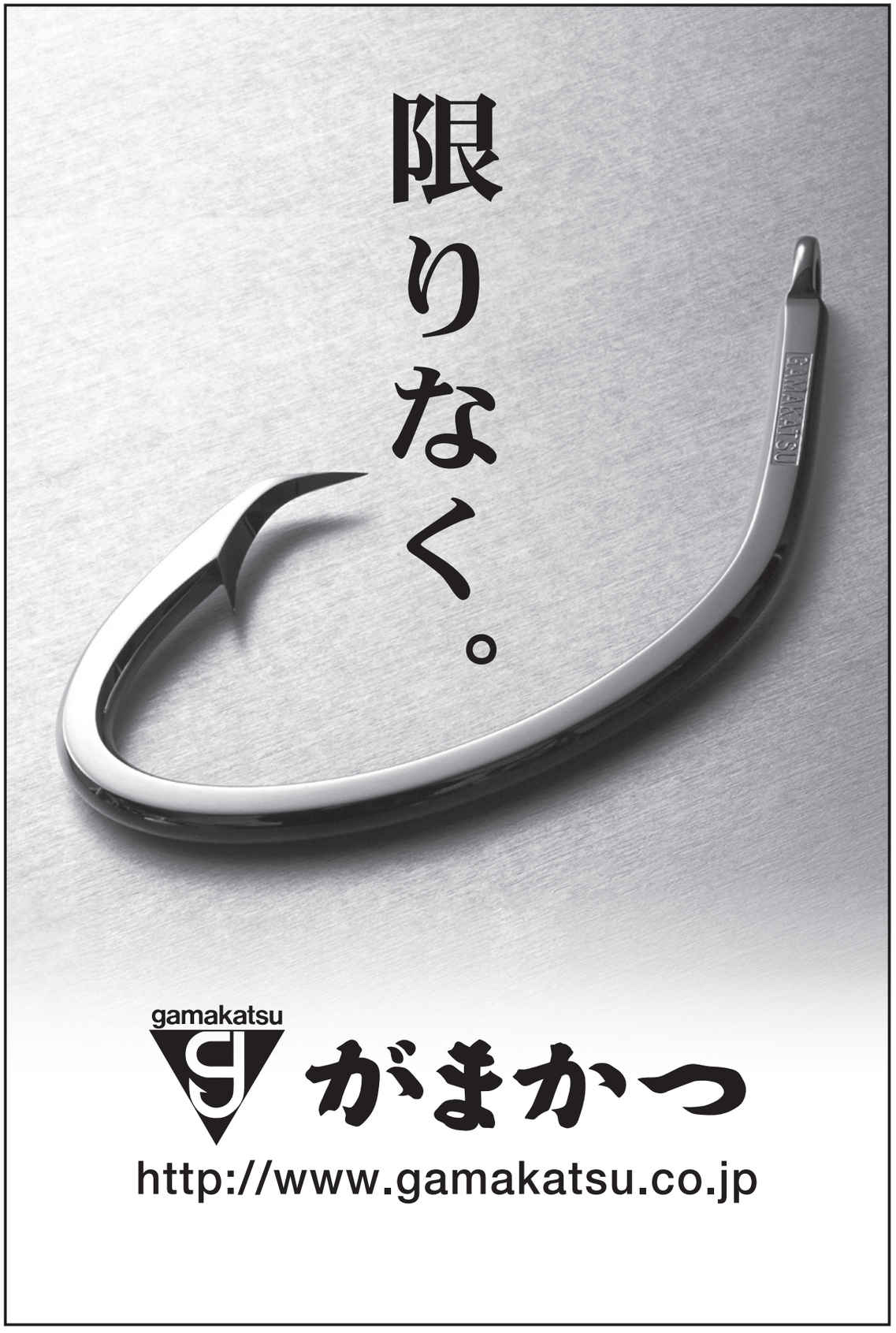
国分寺本店●高松市国分寺町新名7-1　☎087-874-3850
中　央　店●高松市上天神町東長曽773-6　☎087-865-7548

香川の島と陸をつなぐマガジン
せとうち暮らし
setouchikurashi.jp
香川の小さな出版社 ROOTS BOOKS

MSS

株式会社MSS
代表取締役社長　久米 毅

平成三年卒
高松市北浜町出身



GODAは、
地球環境【貢献】企業へ。

「企業として」「人として」の原点からー。

空間を機能として捉える建築から、空間を文化として育む建築へ。
私達『合田工務店』は、建築を通じて、人と社会のより良い関係を創造しています。
大切にしているのは、「企業として」そして「人として」の原点に立つこと。
今、私達は改めて原点に立ち、美しい地球環境のために宣言いたします。
環境を守り、自然を育み、人と地球の健やかさに貢献する——。
企業として、人として、新たな気持ちで取り組んでまいります。

GODA
人と街の未来を創る

株式会社 合田工務店

本社／高松市天神前9-5 TEL.087-861-9155(代) FAX.087-837-2604
東京本店／大阪営業所／千葉営業所／丸亀営業所／観音寺営業所
http://www.goda.co.jp

内科・呼吸器内科・消化器科・循環器科・血液内科・小児科
心療内科・精神科・神経科・神経内科・リウマチ科・外科・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科
形成外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科
救急科・病理診断科　・ペインクリニック内科・救急科・臨床検査科

地域医療支援病院　臨床研修病院　病院群輪番制病院（二次救急）
香川県身体合併症拠点病院　災害拠点病院

社会医療法人財団　大樹会

総合病院 回生病院

理事長 **松浦一平**　病院長 **鎌野周平**

〒762−0007　坂出市室町3丁目5−28
TEL(0877)46-1011　fax(0877)45-6410

SALAT 株式会社 サラト
www.salat.co.jp
玉翠会名簿制作会社
●本社　兵庫県姫路市北条宮の町172
TEL　079−284−1380（代表）
FAX　079−284−0904
●東京支社　東京都台東区台東4−18−7 シモジンビル5F
TEL　03−3832−6381（代表）
FAX　03−3832−6389

四国新聞社
http://www.shikoku-np.co.jp
本　社　高松市中野町15番1号 Tel.087-833-1111
■東京支社　東京都中央区銀座8丁目5番6号 中島商事ビル
Tel.03-3572-4500

四國村
公益財団法人四国民家博物館

〒761-0112 香川県高松市屋島中町 91 番地
tel：087-843-3111　fax：087-844-1831
http://www.shikokumura.or.jp/

瀬戸内の新鮮な魚をお届けします！
有限会社 丸秀鮮魚
高松市中央卸売市場
鮮魚仲卸
ふるさと瀬戸内のお魚セットを送ります。
当社ホームページよりご注文ください。
代表取締役 網谷幸久【昭54卒】
〒760-0012 香川県高松市瀬戸内町30-5
店舗 087-861-7824　FAX 087-802-3077　携帯 090-3786-9219
E-Mail 019@maruhide-sengyo.com　URL: http://www.maruhide-sengyo.com/

編集後記

今年の４月１１日から１３日にかけて当冊子取材のために５年ぶりに高松に帰った。飛行機から見下ろす讃岐の海や山や街の風景は、やわらかい春の光を浴びて何とも愛おしく、涙腺が緩んだ。３日間の取材では母校で鎧兜を発掘し、夜中にチャリを漕ぎ、取材の打ち上げと称しちゃあ飲んだくれ、海をぼーっと眺め、うどんをすすった。け、けっして遊んできた訳やないで。ほんまやって（汗）**［剛］**

最近涙もろい。デスク業務を通じて諸先輩方の母校への想いに触れ、思わず涙したことも数しれず。特集執筆中は、なぜか校歌を歌いながら原稿を書くクセがつき、「涙もろい＋校歌＝泣きながら執筆」というスタイルを確立。真夜中に独り、涙目で中庭の楠の写真を見つめ、校歌を口ずさみながら高速でキーボードを叩くという怪しさ全開の場面も。総会後はＨ２皆で号泣するぞ！　**［理］**

東京玉翠会第32回総会プログラム～高高から、つながる・ひろがる～

発行日　2014年７月５日
発行元　東京玉翠会
印　刷　株式会社　美巧社

編集長＆アートディレクション＆デザイン　下野剛
編集デスク　小比賀裕理
編　集　入谷浩之　神原圭吾　五ノ坪良輔　佐々木聡　清水知里　三好克浩　谷口哲也　八代田京子　横山剛志
校　閲　山根由依子
写　真　伊藤裕
イラスト　落合由香
楽譜浄書　下野恵美子
広告部デスク　三谷晶子

協　力　香川県立高松高等学校　玉翠会館　玉翠会本部　関西玉翠会　東海玉翠会　岡山玉翠会　徳島玉翠会　多田幸雄教頭先生　植松紀子先生　柴田節先生　土居範行（昭和47年卒）　株式会社ラ・ファミーユ　Guest House ちょっとこま
参考資料　高松高等学校百年史　写真集高松高校「昭和の学舎」　校舎・玉翠会館落成記念写真集　創立110 周年記念誌2003　創立120 周年記念誌2013　高松高校新聞縮刷版　スクールライフ2013　東京玉翠会ホームページ　ほか

お問い合わせ　東京玉翠会 事務局　（代）03-5212-7536

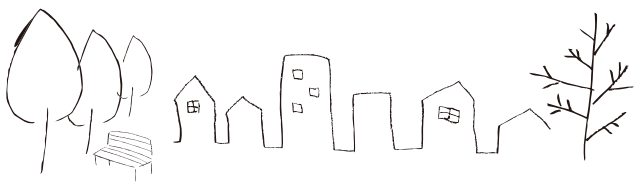
※注意事項　当プログラムに掲載されている個人情報の取り扱いには十分ご注意ください。

おかげさまで香川証券は創立70周年を迎えることとなりました。

お一人お一人の夢と笑顔、そして未来の子供たちと地域の豊かさのために。

私たちは皆様のすぐそばにいるパートナーであり続けたいと思います。

ご期待ください、これからの香川証券。



香川證券

銀座支店 〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目12-15(歌舞伎座タワー20F)TEL.03-5550-8125
商号等:香川証券株式会社(金融商品取引業者) 四国財務局長(金商)第3号 加入協会:日本証券業協会